



Lions Clubs International District 333-C

ライオンズクラブ国際協会

333-C地区千葉県

地政ニュース

No.2

第15回

手賀沼エコマラソン START

TEGANUMA ECO-MARATHON

前進 さらなる飛躍へ
彈む心でウイサーブ



世界最大の奉仕団体
ライオンズクラブ国際協会
333-C地区(千葉県)

333C-DISTRICT GOVERNOR

高田 浩
TAKADA HIROSHI

KASHIWA GREEN LIONS CLUBS



※ホームページは検索エンジンに **333C** と入力してご覧下さい。

OSEAL



第48回 オセアルフォーラム [パタヤ]

2009.11.19(木)～11.22(日)
パタヤ(タイ)にて開催されました。

登録者数は333-C地区54名、全日本2,126名、
東洋東南アジア全体で約10,000名の登録でした。

後藤国際理事退任慰労会



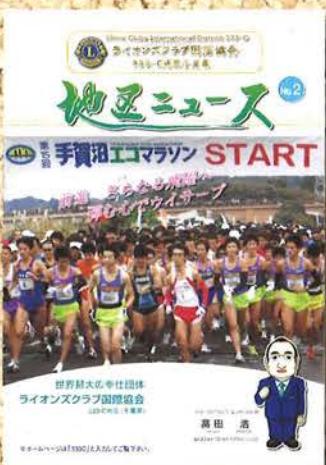
OSEAL加盟国(計18ヶ国)

- 日本
- 韓国
- 台湾
- タイ
- マレーシア
- フィリピン
- 香港
- マカオ
- シンガポール
- 中国
- モンゴル
- カンボジア
- ラオス
- グアム
- サイパン
- ミクロネシア
- ブルネイ
- マーシャル諸島

地区ニュース

■題字 ■ L.田中 昭雄(柏LC)

目 次



■写真提供■

地区PR情報委員長 L.山澤 啓伸
(柏LC)

■表紙説明■

◎手賀沼エコマラソン／第15回大会

第15回大会が10月25日(日)に柏市ふるさと公園に於いて開催されました。当日の朝は雨模様でしたが、開催時間になる頃には雨も上がり、予定通りにスタートすることができました。今大会の参加申込者は、男7317名・女2132名合計：9449名でした。

★手賀沼エコマラソン

平成7年から「手賀沼浄化」「地域の活性化」を願って、柏市、我孫子市、沼南町共同によるマラソン実行委員会が発足し、毎年10月最終日曜日にレースを開催されています。都心に近く交通の便も良いので、毎年6～8千人のランナーが訪れます。手賀沼周辺を眺めながら、自然と触れ合い、8割が平坦なコースなので「環境問題」に目を向ける良い機会もあります。月刊ランナーズ読者が選ぶ「全国ランニング大会100選」で、12年連続で選出されました。

地区PR 情報副委員
L.丹羽 信敬(柏中央LC)



第48回 オセアルフォーラム(パタヤ) 表紙裏

目 次 1

ガバナー新春の挨拶 2

国際協会333-C地区ガバナー L.高田 浩

メッセージ 3

国際協会会長 エバハルト J. ヴィルフス

東洋・東南アジア・フォーラム 4

第48回 OSEAL フォーラム

後藤国際理事退任慰労会に参加して 6

333-C地区 女性フォーラムを終えて 7

柏レインボーLC認定状伝達式 8

船橋京葉LC結成35周年記念によせて 9

山田町LC30周年記念式典 10

八千代LC40周年記念式典 11

No.1 MJF 12

ガバナー公式訪問 13

1R 2R 3R 4-AR 4-BR 5R

6R 7R 8R 9R 10R

クラブ活動状況 24

1R-1Z・2Z 2R-1Z・2Z 3R-1Z・2Z

4AR-1Z・2Z 5R-1Z・2Z・3Z 6R-1Z・2Z・3Z

7R-1Z・2Z・3Z 8R-1Z・2Z 9R-1Z・2Z

10R-1Z・2Z

クラブPHOTアルバム 40

LCIF NGO 世界一になる 41

LEOメンバー帰国報告 42

333-C地区「第56回地区年次大会」のご案内 43

ホームページのニュース投稿について 44

333-C地区ホームページを閲覧しましょう！

編集後記

ガバナー 新春の挨拶

前進
さらなる飛躍へ
弾む心で
ワイサーブ



地区ガバナー
L 高田 浩

ライオンズの皆様、明けましておめでとうございます。輝かしい希望に満ちた新春を健やかにお迎えの事と心からお慶びを申し上げます。昨年7月ミネアポリス国際大会においてガバナーに就任以来、ガバナー公式訪問、各種研修会、第48回OSEAL、タイパタヤ大会と厳しい日程が続きましたが、キャビネット役員各クラブ会長の奉仕と友愛の心で、素晴らしい成果を挙げることが出来ました。333-C地区の歴史と伝統の力に感謝し心より御礼を申し上げます。

今年度も、前進 さらなる飛躍へ 弾む心でワイサーブのスローガンのもと、会員増強に取り組んで参ります。前進なければ改革どころか発展は望めません。ライオンズクラブを取り巻く環境はさらに厳しくなる現状を認識し、不況の中にあっても有能な新人発掘は必要不可欠であり、地区会員増強は最重要課題として取り組む必要があります。

この世の中で生き残れるものは《最も強いものでもない》また《最も賢いものでもない》唯一生き残れるものは《変化》出来るものである。

この言葉は進化論で有名なダーウィンの150年前に唄えた名言です。頭では分かっていても行動が伴わない、なかなか実行に移せない、新しいことが出来ない、そして《変化》することができず実績が上がらない。発想の転換を図り、いかに《変化》するかに依って、目的達成のための前進が可能になり、事業計画の推進が楽しく出来るものと思われます。

さて、4月18日 第56回年次大会が開催されます、分科会5つのテーマを揚げ、年次大会出席者全員が参加出来る、実りある大会を目指し全力を傾注して参ります。

本年も変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。



メッセージ

サクセス・ストーリー の紹介



ライオンズクラブ
国際協会会長
エバハルト J. ヴィルフス

国際会長として、今年度最初の2ヵ月に国際協会が達成した素晴らしい数々の出来事をお伝えでき、大変うれしく思います。過去の潮流を断ち切り、MOVE TO GROWの気運を生み出すことにより、私たちは2009年7月と8月の間に世界中で370の新クラブを結成しました。これは昨年度の同期と比べて、3倍増加を達成したことになります。

すべての会則地域のすべてのレベルのライオンの努力なしに、この素晴らしい成果は決して成し遂げられなかつたはずです。この成果を称賛するため、ドイツからカリフォルニア、そしてスイスから中国まで、幅広く散らばつた58の地区と2つの地区未編成地域が、クイックスタート銀杏賞を受賞することをご報告します。この数字は、さらに増えるかもしれません。全体としては、インドが目を見張るほどの記録により、国としてトップの成績を収めました。

とはいえ、立派な数字だけが全体像を必ずしも示すわけではありません。それよりも重要なのは、新会員獲得に向けてとった行動、新しいタイプのクラブを作り上げ、最近までとてもチャンスがあるように見えなかつた場所にさえ、新しい銀杏の木を植えた、という事実なのです。

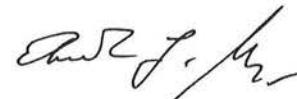
いくつか、このような特別なサクセス・ストー

リーをご紹介しましょう。

- 北アメリカでは、11の地区ガバナーが最低2つの新クラブを立ち上げ、昨年に比べ新クラブの数が倍増しました。これには、エクステンション・ワークショッピングの活動が大きく寄与しています。
- 中国に目を向けると、まもなく中国の4番目の地区となる青島で、16の新クラブが結成されました。また、北京、深圳、廣東でも新クラブが結成されました。
- イラクに2つ目のクラブが、そしてウクライナにもさらに2つのクラブが結成されました。私たちのまいた種が、以前には想像もできなかつた土地でさえ、芽吹き始めた確かな証拠です。

私は以上のような成果を大変喜んでおりますが、だからといってこれに安住してはいられないという気持ちでいるのは、おそらく皆さんも同様だと思います。世界中にはライオンズの友情と奉仕を待ち望んでいる人々が何百万人もいるのです。

新クラブ結成についても努力を続けていただきたいと思います。もしも新クラブ結成でこの機運が維持できれば、記録破りの一年となることでしょう。


エバハルト J. ヴィルフス
ライオンズクラブ国際協会会長



THE 48th ORIENT & SOUTH
東洋・東南アジア・フォーラム

第48回 OSEAL フォーラム



第48回OSEALフォーラムが、タイ・パタヤで、

平成21年11月19日から現地入りして、22日までの予定で行なわれた。

千葉県C地区より、L 後藤隆一元国際理事、L 高田浩地区ガバナー、L 竹下徳永第一副地区ガバナー、
L 金井一夫第二副地区ガバナー、L 塚田雅二前地区ガバナーを始め50余名が大会へ参加された。

東洋・東南アジア・フォーラム（ロイヤル・クリフビーチ リゾート：於）は
1万人の登録中、約2,500人の日本人が参加して行われた。式典では各国の紹介に続き
エバハルト・J・ヴィルフス国際会長のスピーチ、終盤はタイの民族舞踊が華やかに
繰り広げられ、異国情緒あふれる衣装にも魅了された。

20日17時より、同ホテルにて
「2010年～2012年度国際理事候補者・L 山浦晟暉（330複合地区）
ジャパン・レセプション」がライオンズクラブ国際協会
330-337複合地区ガバナー協議会により開催され、
今後の御活躍に参加各位よりエールが送られた。

20日19時より、333複合地区主催懇親会（アマリ・オーキッド・リゾートホテル：於）は
議長と前・次期・現ガバナーとC地区50名、複合地区計150名の参加を頂き、
地域を超えた交流で素晴らしい夕食会となった。

AST ASIA LION FESTIVAL



開会式



ジャパンレセプション



第2回協議会議長と地区ガバナーの会議（21日）



333複合夕食会



国際会長歓迎晩餐会

後藤国際理事退任慰労会に参加して

地区PR情報委員
L 牧野 稔



後藤国際理事夫妻と私

日本を代表する国際理事として、二年間の激務を終えられたL.後藤隆一の退任慰労会に参加させて頂きました。

2009年8月20日(木)ヒルトン東京ベイホテルにて、16時半より開催されました。現職の国際理事をはじめとし、元国際理事の方々や各複合地区ガバナー協議会議長、各地区ガバナー等、日本中から参加しておりました。私個人としては、日頃「日本ライオン誌」でしか見たことのない顔ぶれに、大変驚かされました。

退任慰労会は来賓の杉本・不老両国際理事の挨拶で幕を明けました。元後藤国際理事のこれまでの功績とリーダシップは大変素晴らしい、世界中どこに出しても引けを取らないと改めて感じました。そして、元後藤国際理事は謝辞の中で世界のライオンズクラブにおいての、日本ライオンズの在り方や、これから会員増強の必要性を話され、最後に元国際理事の方々、333-C地区名誉顧問の皆様、二年間献身的に協力して頂いた奥様への感謝の言葉で締めくくられました。

又地元リジョンの方々、出身クラブメンバーも多数参加されており、彼の人柄を感じさせる和やかな国際理事退任慰労会でした。



333-C地区 女性フォーラムを終えて

333-C地区
女性会員増強委員長
L 長澤 千鶴子



8月20日、浦安市のヒルトン東京ベイでの333-C地区女性フォーラムを開催致しました。

「これからのライオンズクラブの活性化は私達女性の手で」のテーマにて、200人余の参加を頂きましたことを心より感謝いたします。是非男性にも聞いて頂きたいと思い各クラブに参加を呼び掛けたところ、参加者の半数近くは男性会員ということになりました。

これからのライオンズクラブの活性化は私達女性が積極的に盛り上げていかなければと強く思っております。平成21年8月末現在333-C地区会員3522名の内、女性会員は516名で女性会員の割合は14.5%となります。日本国内では約9%、世界の21%という割合からみると半数以下ということになります。そこで333-C地区も女性会員700名を目標に、世界レベルの21%達成を目指し頑張っていきたいと思っております。

女性クラブEXTはもちろんですが、各クラブに4~5人の女性会員が入会して頂くことにより奉仕活動においても女性の観点、視点からクラブをお支えすることができ、強いてはライオンズクラブ活性化に繋がることと思います。

これからもより良い活動を続けるためには、「会員増強と退会防止」は大変重要なテーマではないかと思います。それにはライオンズクラブ会員であることの誇りと高い志を胸に、また同じ志を持ったたくさんの素晴らしい仲間達と出会える場、学びの場であるライオンズクラブを皆様にお伝えしていきたいと思います。

また、第2回女性フォーラムの開催を検討しておりますので、その節は是非皆様のご参加を宜しくおねがい致します。



柏レインボーLC認定状伝達式

3R-1Zに新クラブが誕生!!



日 時：2009年9月19日（土）11時～15時

場 所：ナプシャルズ日本閣南柏

柏レインボーライオンズクラブは、6月21日に結成式が行われ、この度L林護名誉会員と共に、22名による認証伝達式を迎えるはこびとなった。

当日は、L高田浩地区ガバナーより「3Rに3番目の女性主体のクラブ誕生の祝辞」を頂き、L望月桜華初代会長より謝辞がのべられた。

柏レインボーライオンズクラブは、L塙田雅二前地区ガバナー、L竹林克夫前EXT委員長（大栄LC）、L青木明子ガイディング（船橋さざんかLC）、スポンサークラブである「船橋さざんかLC」の御尽力により、皆様の熱い思いで誕生したクラブです、今後に大きな期待が寄せられています。

祝宴では、L後藤隆一前国際理事、L塙田雅二前地区ガバナーより喜びの言葉を頂戴し、会場は華やかな雰囲気で終始し、盛会のうちに開きとなった。

【挨拶・柏レインボーライオンズクラブ・会長 L 望月 桜華】

虫の音に、深まり行く秋の気配を感じる、今日この頃でございますが、皆様方御清祥のこととお喜び申し上げます。さて、チャーターナイトもなんとか、無事に終えることが、出来ました。これもひとえに、皆様方のお陰と感謝致しております。

私共もいよいよ柏レインボーライオンズクラブとして、第一歩を踏み出しました。未熟な、私達ではございますが、会員同士お互いに補い合い「ウイ・サーブ」の精神で、奉仕活動に精進する、所存でございます。これからも、御指導、御鞭撻の程、よろしくお願い申しあげます。



船橋京葉LC結成35周年記念によせて

前会長

L 鈴木 行正



日 時：2009年10月13日(火)

場 所：フローラ西船

船橋京葉ライオンズクラブ結成35周年にあたり、ご報告申し上げます。

クラブは、1975年10月15日船橋中央LC様のスポンサーにより船橋市で4番目のクラブとし誕生しました。各時代の状況のなか数多くの諸事業が回想され歴史の重さを感じます。

歴代会長始め関係する諸先輩かたがたのご指導ご努力によるものと感謝しております。

さて、去る10月13日(火)に記念例会を時節がら簡素に催しました。

地区ガバナー L 高田 浩・キャビネット幹事 L 大谷 洋司・ 同 副幹事 L 萩原 昭・ 同 会計 L 石和田 稔・4-ARRCP L 大西 智子・4-AR2ZCP L 実川洋一・SP クラブ会長 L森 昇 各氏にはご多忙のなかご臨席を賜わり心より厚くお礼申し上げます。

席上各Lよりのお祝辞等ありがとうございました。

ささやかながら記念事業の発表

- | | | |
|-----------------|-------|-------|
| ① 千葉県赤十字血液センターへ | 音響セット | 1基 |
| ② LCIFへ献金 | 1名 | 100ドル |
| ③ 千葉県アイバンク協会へ | 金一封 | 以上 |

我々は、更なる努力を重ね地域社会のため、奉仕活動を微力ではございますが努めます。今後も変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



山田町LC30周年記念式典

PR情報委員

L 平野 陽一



日 時：2009年10月25日（日）

場 所：ヒューマンプラザ黄鶴

秋が深まる10月25日（日）山田町ライオンズクラブC N 30周年記念例会が、旭市黄鶴において、L 高田浩地区ガバナーを始めとするキャビネット役員並びに地元香取市長宇井成一様御列席のもと、また7リジョン内各クラブより総勢137名の出席があり、なごやかな雰囲気のなか、盛大に挙行されました。記念事業として、地元山田中学校へ青少年健全育成資金、社会福祉事業として福祉施設「コスマスの花」へ基金の寄贈、さらに千葉県アイバンク協会へにも合わせて寄贈され数々の奉仕活動を実施されております。また、当日家族会員7名の入会が発表され、さらなる社会奉仕に精進される誓いを述べられました。



八千代LC40周年記念式典

幹事
L井上 和彦



日 時：2009年11月7日（土）
場 所：ユアエルム・エルムサロン

11月7日、八千代ライオンズクラブCN40周年記念をお祝いすることができ誠に喜ばしい限りです。7月初旬に実行委員会を立ち上げたものの、次々に思わぬ事態が発生して作業開始は9月中旬からという超タイトなスケジュールでまさに時間との戦いでした。ミーティングを重ねて基本計画の策定、記念誌制作、案内状作成、発送等々、てんてこ舞いの忙しさが始まりました。記念誌の発行ではメンバーの原稿校正に思わぬ時間を費やしてしまい特別例会直前の印刷完成という超難度の離れ技で切り抜け、そして大勢の皆様のご出席を賜わり特別例会、祝宴を無事開催する事が出来ました。CN40周年特別例会を開催するにあたり、多くの方々にご支援とご協力をいただきましたことに御礼と感謝を申し上げます。

皆様の益々のご活躍とご健康を願いつつ…



ナンバーワン No.1

M J F

(メリビージョズフェロ一個人献金)

26回達成



船橋LC
L.木全 純

ライオンズクラブに入会して、ちょうど5年が経ちました。多くの諸先輩方からご指導頂き、感謝しております。色々と思うところはありますが、私のライオンズクラブへの情熱というものが大きなものへと変わったのは、初めて行ったシカゴ国際大会での小西ガバナー誕生の瞬間でした。こういった機会でもなければ、国際大会への意識も薄く、おそらく不参加が続いていたかと思います。

リーダーの誕生と共に、目的が生まれました。入会時の私は「ライオンズクラブに入会すること」が目的であり、その後を全く考えていなかったのです。CSF（視力ファーストキャンペーン）という大きなチャレンジを成し遂げたい。リーダーの思いと言葉に共感しました。

LCIF（ライオンズクラブ国際財団）への理解、実践。そうした意識付けは大変有難いものであり、活動の意義となりました。

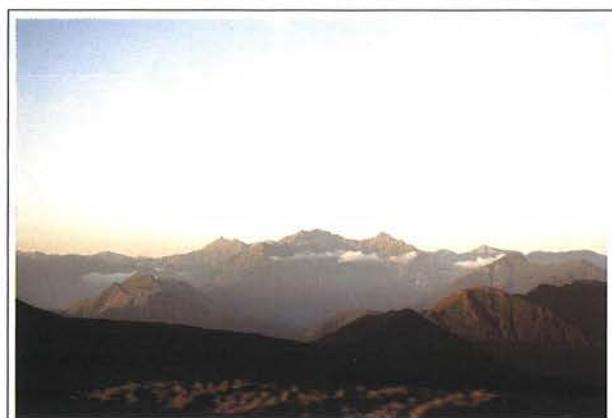
とは言え、毎月のMJF（1000ドル献金）を永続的に行うのは厳しいため、1年間限定と決めていました。

悩んでいた折、後藤国際理事と、塚田ガバナーに声をかけて頂き、気持ちが楽になりました。

後藤国際理事と、お約束させて頂いたことが一つ。それを果たすためには、もっと気楽に長い目でライオンズというものを考えなくてはなりません。

長い目で一時休止、という選択肢もありましたが、結果として私はもう1年だけ頑張ってみることにしました。キャビネット会議資料のMJF名簿の自分の名前を見てみると、木全純（14）と書いてあるのです。私にはこれがニュース等でよく見かける年齢欄にも見えました。偶然にもあと1年（12回）継続すれば、その時点での年齢とMJF回数が一致する。たったそれだけの、浅はかな理由ではありましたが、それをを目指して頑張ろうという気持ちになりました。そして、ついに2009年6月22日にMJFの献金が26回目を達成する事が出来ました。

CSFⅢに備えて、金銭ACTは一時休止となりますが、次は労力ACTで頑張りたいと思っています。





ガバナー
公式訪問

地区ガバナーL高田浩公式訪問1R合同例会

333-C地区 1R
PR情報委員

L 海老原 義治

日 時：2009年10月24日（土）
場 所：東京ベイホテル東急

恒例である333-C地区ガバナー 高田浩 ライオンを迎えて1R合同例会が2009年10月24日（土）18：00より東京ベイホテル東急において盛大に開催されました。

16：00からガバナーを囲んで三役会議が開かれ、活発な議論が展開されました。まずL高田ガバナーから、日本の国際協会ライオンズクラブは諸団体が多くあるボランティアの組織の中でも正しく財政運営がなされ、公明正大な団体として世界一の団体であるとして認定されたとの事について言求されました。さらに今後の333-C地区の発展は、なんと言っても会員増強にあると指導がありました。地区全体のクラブについても昨年度は20名以下のクラブが34クラブありましたが、今年に入つて50クラブになろうとしています。この現状を非常に心配されており、友人、知人、あらゆる交流している人のリストアップをして、3ヶ月後位を期限に会員増強月間と決めて頑張って欲しいとの話がありました。リストアップした名簿については将来の為の宝物として保存し、何としても20名以上のクラブにして欲しい旨の激励がありました。又、今後は女性会員もメンバーに迎える必要性が大である旨の話もあり、全世界のガバナー703名の内、女性ガバナーが116名活躍しているとの話もあり、ライオンズクラブもいよいよ女性時代到来の感を実感した次第です。

各クラブ会長が年間目標の発表後、キャビネットへの質問要望等があり、メンバーとガバナーとの接点について・インターネットの利用について・ライオンズクラブの広報宣伝について等、質問に対しガバナーは親切丁寧に答えておられました。

次に公式合同例会18：00から1R・1Z・2Z・



のメンバー全員の待つ会場に。L高田ガバナーが入場、万来の拍手で迎えられ、熱気のこもった合同例会が開式当初から感じられる中、各クラブ会長が式次第の流れを担当し、地区ガバナーL高田の挨拶に入りました。さらに地区幹事・地区会計の話があり、三役の話を受けメンバーはとても新鮮な気持ちで聞き入っている様子でした。特に地区ガバナー挨拶の中では、各クラブの組織の拡大と共に自分自身の成長についての指導があり、「前進するために成長しよう。成長するため行動しよう」と呼びかけられ、自ら変化し行動しようとの熱意ほとばしる合同例会でございました。

第二部の懇親会に入り、意気の合った力強い乾杯(ウイサーク)に始まり、TTタイムで楽しいひと時を進められ、最後に大きな輪の中心にL高田ガバナーを囲んで「また会う日まで」を合唱。オールメンバーの目の輝きからみてこれから1R・1Z・2Z・は、いよいよ一步前進する事間違いなしと言う情熱ほとばしる、実りある、そして立派に、しかも意義の深い合同例会でありました。





ガバナー
公式訪問

地区ガバナー L 高田浩公式訪問2R合同例会

2R

2R-2Z
ゾーン・チアパーソン
L 中嶋 英雄

日 時：2009年9月27日（日）
場 所：ナプシャルズ日本閣南柏

9月27日（日）南柏「日本閣」に於いて、2R1Z・2Z合同のガバナー公式訪問例会が開催され、L 高田浩地区ガバナーは、L 大谷洋司キャビネット幹事、L 石和田稔キャビネット会計と共に出席されました。

公式訪問例会前には2リジョンのL 小暮勝正リジョン・チアパーソン同席のもと、恒例の11クラブ三役との懇談会が行われ、L 高田浩地区ガバナーに対して各クラブ会長よりクラブの現況報告と事業活動などの発表があり、その後にガバナーへの質問や要望などについて直接ガバナーと対話することができ、大変有意義な懇談会がありました。特にガバナーから地区及びゾーンM E R L 委員会の積極的な活動が、ライオンズクラブの発展につながるものだと、心をこめた話があり出席の方々が心に命じました。

その後、公式訪問例会に移り、ご来賓の方々の紹介、ブラザーラブの紹介、各あいさつ、報告、記念品の交換などが各クラブ三役のご協力のもと次々に行われました。その後テールツイスタータイムに移り、本年度国際会長であるドイツのエバハルト・ヴィルフス会長の好きな音楽ということでアトラクションにトランペット、ピアノ、ベース、ドラムの四人のジャズ演奏が行われ会場を盛り上げました。最後に参加者全員で会場一杯に輪になり、また会う日までを歌い2リジョン・1ゾーン2ゾーン合同ガバナー公式訪問例会を終了しました。





ガバナー
公式訪問

地区ガバナーL高田浩公式訪問3R合同例会

3R
リジョン・ニアパーソン
L 金子 秀雄

日 時：2009年11月15日（日）
場 所：プラザハイアント柏



L 高田浩地区ガバナーの公式訪問も、今回の地元3Rで最終訪問となった。3役会議は、ガバナー選出リジョンの為、総勢61名の役付けとなり、地区3役、地区CAB役員、正副委員長、クラブ3役員の参加で10年ぶりに豪華な顔ぶれで行われた。会議はL 高田浩地区ガバナーの方針と、現状の取り組み等の説明を頂いた。続く各クラブの状況は、事前に頂いた資料等で確認済の為、ガバナーへの質疑応答に入った。

引き続き行われた合同例会では、冒頭にL 高田浩地区ガバナーより「3R内の各クラブにご協力を頂き、多くの役員をおだし頂いた感謝」が述べられた。熱のこもった状況説明と、今後の方針実現に向けての話題は、地元と言う事もあり、大幅な時間をかけての説明となった。

又、元国際理事L 後藤隆一より、ライオンズ誌を良く読んで頂きたい、面白いですよ。又、今ライオンズネットによる奉仕の輪が出来ている…事。若者に奉仕活動の場を与えて欲しい…との事。そして結びに、これから取り組みは、内局員。地区役員と共に、3Rにおいては総出で年次大会に向け、何卒のご協力を御願いしたい。との温かい言葉をお寄せ頂いた。

懇親会では、毎年T・T委員と計画大会委員の方達による楽しい「テールツイスタータイム」が行われる。レインボーランC踊りの後は、今回のメインであるデュエット競演でした。「私L 金子が七・五・三の着物姿に扮装させられ…」「L 石澤宏之・Z Cの女装姿…」に会場が大爆笑の渦になった。時間が無くなり、印西LCによる熱唱「仲間たち」が聞けずに残念でしたが、練習を重ねた成果は後日何処かでご披露願いたいと思います。

趣向を凝らした懇親会も無事お開きとなり、今後は一呼吸後、皆で年次大会に向け、ご協力の程を…。どうぞ宜しくお願ひ致します。

L 高田浩地区ガバナーがホームに帰られ、久々の時間を楽しまれたのでは無いでしょうか。今後も御多忙な事と思いますが、333-C地区の為に御尽力頂きます様にお願い致します。

今回の公式訪問では1Z・Z C・L 山本忍（柏さくらLC）、2Z・Z C・L 石澤宏之（柏沼南LC）両Z Cにお世話になり、心より感謝致します。





ガバナー
公式訪問

地区ガバナー L 高田浩公式訪問4-AR合同例会

4-AR

4-AR
ゾーン・ニアパーソン
L 石井 秀雄

4-AR
ゾーン・ニアパーソン
L 實川 洋一

日 時：2009年9月12日（土）
場 所：船橋グランドホテル

9月12日、小雨混じりの船橋グランドホテルにおいて、地区ガバナー L 高田浩、地区幹事 L 大谷 洋司、地区会計 L 石和田 稔をお迎えし、ガバナーとクラブ三役懇親会、並びにガバナー公式訪問合同例会が行われました。

クラブ三役懇親会で行われたガバナーとクラブ会長の質疑応答は、熱のこもった中身の濃い内容になりました。ガバナー公式訪問例会では第二副地区ガバナー L 金井 一夫、地区名誉顧問・元地区ガバナー の L 斎藤 貞雄、L 林 静誠、L 木下 務、L 小西 宗仁に出席していただき、壇上には L 小西 宗仁が歓迎の意を込めて書かれた垂れ幕と、L 内山 敦子（船橋 L C）が心を込めて生けた美しく豪華な生け花で歓迎しました。例会は式次第にのっとり厳粛な雰囲気でありながらも、和やかに行われました。また、懇親会では地区ガバナー L 高田浩が各テーブルに出向かれ、楽しそうに話されている姿が印象的でした。アトラクションでは岩田 宣男&ブルーカルエのハワイアンの歌と踊りで盛り上がり、飛び入りで歌う人、一緒に踊る人が出るほど大盛況でした。

当日、出席いただきました皆様のご指導とご協力に心から感謝申し上げます。





ガバナー
公式
訪問

地区ガバナーL高田浩公式訪問4-BR合同例会

4-BR

L 沢山 良一

日 時：2009年9月13日(日)

場 所：フローラ西船

さる9月13日(日)フローラ西船に於いて、L 高田浩地区ガバナーをお迎えして4-BR 1Z・2Zの合同例会が行われました。当日は天候にも恵まれ、122名の参加を得て開催されました。

クラブ三役打ち合わせ会議の開会前に、ガバナーの承諾をいただきリジョン会議を開催しました。議題は、4-BRの合同労力A C Tとして青少年健全育成「新春たこあげ大会」を来年1月9日(土)または1月16日(土)に海上自衛隊下総航空基地に於いて開催することで、4-BRの9クラブと船橋東LC・船橋京葉LC・柏沼南LCの13クラブで実行することで、全員の賛同を得て承認可決されました。その後の打ち合わせ会議は、活発なる対話により有意義な会議となりました。

合同例会は、恒例により肃々と進行し、歓迎パーティへと移行しました。

パーティは、名誉顧問 元地区ガバナーL 吉田正勝の「We Serve」の音頭により開始しました。アトラクションは、C N1周年をまじかに控えている船橋アートマンLCにお願いし、会長L 斎藤征昭が中心となって船橋の郷土芸能「ばか面踊り」などを披露され、満場の喝采をあびました。ガバナーとは充分に懇親を深めることができ、RC L 沢山良一によるローアの締めで、最後に「また会う日まで」を輪になって合唱し、お開きとなりました。





ガバナー
公式訪問

地区ガバナー L 高田浩 公式訪問5R合同例会

5R



5R-1Z

ゾーン・ニアパーソン

日 時：2009年9月26日(土)

L 河内 邦彦

場 所：京成ホテルミラマーレ

5リジョン・ガバナー公式訪問は1,2,3ゾーン合同19クラブ、209名の会員の参加により9月26日(土)に千葉市の京成ホテルミラマーレで開催されました。

5月のキャビネット構成員研修会の資料に載った公式訪問の日程で5リジョンは3ーン合同と知りZC3人「額を集めて、これは大変」とまずは溜め息を漏らしました。

公式訪問合同例会での各クラブ会長のクラブ概況、運営方針の発表だけで、19クラブが行えば1時間以上かかり、時間不足でガバナーのお話は「挨拶程度」との心配でした。

この点を8月に開いた公式訪問会長会議で各会長に協力を求め、クラブ概況、運営方針を文書にして例会式次第と一緒に参加者に配布、各クラブ会長は自分の話したい要点だけを当日発表としたところ、当日の合同例会ではその部分が45分で終わり、高田浩ガバナーに十分な時間が取れました。これは偏に各クラブ会長のご協力の賜物と感謝申し上げます。

5R

PR 情報委員

L 古谷 晴美

合同委員会に先立ち、三役懇談会では19クラブ会長によるクラブ現況が発表され、その後の質疑応答では、経費の合理化、会員増強、クラブの大型化の必要性、キャビネット研修会の開催数等々に、ガバナーより丁寧な答弁を頂き有意義な懇談会となりました。

ガバナーの要望の一つである、若い有望なリーダーの育成への思いからは、将来のライオンズクラブに対する明るい展望と、会員増強への熱い期待を感じました。

合同例会は、210名の参加の中、厳粛に滞りなく開催され、L高田地区ガバナーの方針に応えるべく、声高らかにローアを三声し、さらなる飛躍に向かって心をひとつにしたのではと思います。

今期、ガバナーは、ホームページを大幅に改善し、情報のスピード化と活用を強く望まれておられます、早い活動情報の開示はゾーンを超えてクラブや、クラブ間の活性化に繋がるものと思われます。是非とも多くの投稿と大勢の会員のアクセスを切望いたします。





ガバナー
公式
訪問

地区ガバナー L 高田浩 公式訪問6R合同例会

6R

6R
PR 情報委員

L 大泉 正昭



日 時：2009年9月6日（日）

場 所：成田ビューホテル

2009年9月6日（日）成田ビューホテルにおいて、333-C地区 6R 1Z. 2Z. 3Zで L 高田浩地区ガバナー公式訪問が行われました。

6R 225名で大勢の会員が出席して頂きました。6R C L 平山佐吉の先導で L 高田浩地区ガバナーの入場が始まり会場内からは、盛大な拍手で湧き上がり鳴り止まぬ歓声が響き渡りました。6R C の開会のゴングで合同例会が始まりです、歓迎の挨拶、クラブ現状報告が述べられました。地区ガバナーの方針説明では国際会長エバハルト J.ヴィルフスのMove To Grow（私たちライオンズは夢、計画、そして行動を広げて行かなければなりません。さもなければ私たちは消滅してしまうのです）と言っています。
ガバナースローガン（前進 さらなる飛躍へ 弾む心でウイサーブ）



333-C地区運営基本方針(2009~2010)

1. ライオンズクラブ更なる推進（薬物防止含む）
2. ライオンズ青少年指導奉仕更なる推進（Y C E ・ L E O）
3. 環境保全への取り組み（ライオンズ奉仕デー、周年事業等）
4. 千葉県アイバンク協会25周年への取り組み
5. M E R L 委員会の充実 毎月1回、Z・M E R L 委員会を開催
各クラブ純増3名会員増強、各ゾーン1クラブEXTを推進する
会員維持の強化
6. I Tの活用により、より効果的な情報と広報活動を展開
7. リーダーシップ研修会に積極的参加

と各クラブが達成に向かつて努力して下さいと強く言っておりました。懇親会ではガバナー初めキャビネット役員、そして6R各会員との和気あいあいとした交流の中カラオケ大会も開かれ、会場も拍手や笑いの中、また会う日までの合唱でガバナー公式訪問を楽しく終了しました。



ガバナー
公式訪問

地区ガバナー L 高田浩公式訪問 7R 合同例会

7R

7R
PR 情報委員

L 平野 陽一

日 時：2009年10月17日（土）
場 所：ヒューマンプラザ黄鶴

クラブ三役打ち合わせ会議より始まり、L 高田浩地区ガバナーの公式訪問合同例会が旭市黄鶴にて行われました。総勢300名弱と333-C地区最大の7R、19クラブのメンバーが集まり、それに加えキャビネット三役の他、第一副地区ガバナーL 竹下徳永、内局の役員含めて10名のフルスタッフが出席しての来訪でした。

現況報告の発表も予想以上に活発な意見が交わされ時間の延長も余儀なくされました。

引き続き行われた合同例会では、L 高田浩地区ガバナーより、7リジョン内では女性会員が少なく女性会員の拡大に努めていただきたいと、強くご挨拶がございました。更に、ライオンズクラブの活動は、世界のNGO評価で第一位に認められたと、ご報告を頂きました。私たちの活動が世界に認められたことに、驕りなく更なる努力をすることに価値があることを認識いたしました。

懇親会の席では、和やかに時間が過ぎ、テールツイスタータイムのカラオケに始まり懇親を深めました。





ガバナー
公式訪問

地区ガバナー L 高田浩公式訪問8R合同例会

8R
PR 情報委員

L 牧野 稔

日 時：2009年10月4日（日）

場 所：ホテル千成

平成21年10月4日（日）午前11時より、ライオンズの森の植樹祭・地区ガバナーを囲む懇談会・クラブ三役協議会・合同例会・きみつ少年少女合唱団によるミニコンサート・懇親会の順序で午後8時までに亘り、「333-C 地区ガバナー公式訪問8R合同例会」が滞りなく終了致しました。



君津中央公園内にある「ライオンズの森の植樹祭」を環境保全のPR活動として開催し、333-C 地区の代表としてL 高田地区ガバナーとこの8R 地区を代表してL 正木 R C に植樹をして頂きました。また、君津商業高校吹奏楽部のご協力により、植樹祭に花を添えて頂き、地域の皆様に環境保全の大切さをPRできたと思われます。また、三役会議で印象的だったことは、上総LCより、眼球提供者の現状と提供可能な、具体的な体制を検討するよう提案があり、地区ガバナーから快諾を頂きました。

「きみつ少年少女合唱団」によるミニコンサートは、文部省唱歌「富士山・とんび・紅葉・かあさんの歌」等の馴染み深い歌を歌い、私たちの心を癒してくれました。参加者のメンバーには「心が清められた」との感想をいただき、長年にわたる青少年育成活動の素晴らしさを、痛感いたしました。



最後になりましたが、「君津商業高校吹奏楽部」の皆様方や、「きみつ少年少女合唱団」の皆様方、そして、植樹祭に苗木を寄贈して頂いた君津中央LCのL 内山の影のお力添いに依り、公式訪問を無事終了することができました。地区ガバナーをはじめ地区役員の方々、そして8リジョンの参加メンバー達に心から感謝を述べて頂きます。



ガバナー
公式
訪問

地区ガバナーL高田浩公式訪問9R合同例会

9R

9R-1Z

ゾーン・ニアパーソン

日 時：2009年10月3日（土）

L 岡本 康治

場 所：たてやま夕日海岸ホテル

10月3日（土）たてやま夕日海岸ホテルに於いて、地区ガバナーL 高田浩を始め第一副地区ガバナーL 竹下徳永、キャビネット幹事L 大谷洋司、キャビネット会計L 石和田稔、キャビネット副幹事L 吉野みどり、9R 地区役員をお迎えしてのガバナー公式訪問合同例会を無事に終る事が出来ました。9R 1Z・2Zの各クラブの会長はじめ、会員の皆様にあつくお礼を申し上げます。本年度のガバナーの基本方針が会員増強であります。その中で鴨川ライオンズクラブ、若獅子支部発足は最大のニュースだと思います。誠におめでとうございます。ゾーン単位でのマール委員会もスタートを致しました。

各クラブの会長、会員にも会員増強が本当に必要であるということを、おおいに認識していただきたいと思います。各クラブでは事業計画に向かって進んで行く会長の力強さを感じました。合同例会の会員数が激減したのが印象に残りました。これからもマール委員を通して各クラブ会長さんとコミュニケーションを図り、会員増強に力を入れて行きたいと思います。

9R

PR 情報委員

L 三平 孝行

公式合同例会に先立ち、地区ガバナーL 高田浩をはじめとするキャビネット幹事、会計と各クラブ三役の懇談会が開催され、今年度のガバナー方針をはじめ、世界や日本におけるライオンズクラブの動向についてお話しがあり、それを踏まえて各クラブに対し、国際会長L. エバハルト・J・ヴィルフスの本年度テーマ「Move to Grow」を具現化するための方法として、今までの会員招聘の概念にとらわれない会員増強の進め方を熱く語られました。それぞれの各クラブの現況や、そのクラブの地域が抱える問題点等について活発に意見が出されました。そして、各クラブとも、地区ガバナーL 高田浩が推し進すめる会員増強、維持に努めることで、この地区の発展と繁栄をさせようという熱意に溢れる会議となり、大変貴重な時間を過ごす事が出来たのではないかと思います。





ガバナー
公式訪問

地区ガバナー L 高田浩公式訪問 10R 合同例会

10R

10R
RC

L 並木 宏夫

333-C 地区ガバナー公式訪問 10R・1Z・2Z 合同例会

日 時：平成21年10月18日（日）

場 所：一宮ホテル 一宮館（長生郡） ホストクラブ・上総一宮LC・山武LC

○午後1時30分より・ガバナーCAB役員とのクラブ三役会議。

○午後3時より・合同会議。

○午後5時より・歓迎懇親会。

【荒波に、もまれ、もまれて、鶴と亀】

太平洋の風薫る、清涼の地一宮に於いて、333-C・L 高田浩地区ガバナーからなる、CABスタッフ8名をお迎えして、13時30分より、三役会議が緊張の内にも各10クラブの現況、及び方針が報告された。

その後の個別質問は10Rの現状が映し出された質問もあり、ライオン歴の短い役員、また、役職の長い役員の状況、又10Rの苦境が交錯する様も見え、より良き会議として終了しました。

15時より合同例会を始め、新入会員の入会式も執り行われました。

各クラブよりの報告、そしてL 高田浩地区ガバナーの姿政方針の元、現況を交えた。ご挨拶を頂き列席のメンバーは、感銘と合わせて、ライオンズとしての意識高揚につながった事と思います。

17時より歓迎懇親の宴が行われ、盛会のうちに終了しました。

今回の公式訪問の企画運営にお骨おり頂いた、1Z・L 峰嶋正己ZC・2Z・L 高橋洋一ZC、及び上総一宮LCの皆様方に御礼申し上げます。

特に1ZのL 中川PRには、今回の企画・打ち合わせ時点から、体調の不良を押して、その都度病院より出席して、ライオンズマンとしての対応に深甚なる敬意と感謝を表するものです。



L 秋場寛元ガバナーと歓談





クラブ活動状況

1R-1Z

市川東LC
会長

L 正木 美枝子

市川東ライオൺズクラブの活動

今年度のメインアクティビティである当クラブ主催の「第15回市川リバーサイド健康マラソン大会」を10月18日に開催いたしました。参加選手2000名を超える盛況の内、江戸川堤防沿コースを楽しんでいただきました。準備段階からお手伝いいただいたボランティア団体からは、100名を超える方々が「ようこそいらっしゃいました」の気持ちを一つにご奉仕いただき、手作りのアットホームな大会となりました。

事前準備の打合せの際は、地域の各団体の方々から、大会を良くしようと真摯な様々なご意見をいただき、クラブと一緒に活動することができました。感謝と共に、クラブ活動がメンバーだけの活動ではなく、地域と協働して活動して行くことの大切さや意義を実感いたしました。

今後の活動の活力として、地域の方々と一緒にあって奉仕を続けて行きたいと思います。



1R-1Z

市川北LC
会長

L 樋口 悅子

35周年に向けて

この度11月25日、CN30周年を迎えました。私ども市川北ライオൺズクラブは、次世代を担う青少年健全育成に重点をおき、力を注いでまいりました。

各団体のご協力のもと、我がクラブ主催「市川市少年サッカー大会」「市川市女子フットベースボール大会」、「市川北部地区少年野球大会」も、第30回大会を無事迎えることが出来ました。

その他の事業として、市川大野駅前において、年二回の献血活動を実施しております。年々献血される方が少なくなる中、誠意を込め活動に取り組んでおります。

今年度は30周年記念事業として、我々が住む市川市のために少しでも貢献出来ればとの思いから、市川市役所に、防犯パトロールカーを贈呈する運びになっております。犯罪のない、明るく住みやすい街になります様、歳末には活躍してもらえることと存じます。

今後も、CN35周年に向けて、わたしたちメンバーは、楽しく豊かなライオൺズライフをめざし、一人でも多くの仲間を集め、地域の発展と青少年育成等、心掛けてまいりたいと思います。



1R-2Z

浦安LC
幹事
L 金子 康行

ダメ、ゼッタイ！！

最近、毎日のようにテレビ、新聞等で薬物、覚醒剤の言葉を聞くようになってきました。

浦安ライオンズクラブでは、微力ではありますが「薬物乱用防止教育講座」の活動を活発に行っております。

今期は7月、10月と2回市内の小学校で講座を開催する事が出来ました。来年2月にも1校開催致します。

内容は、DVD上映、メンバーは勿論、女性教員、婦警さんにも出演して頂いた寸劇、浦安警察の婦警さんの経験を取り入れての講演、子供達の活発な質問等、予定の時間が足りない程の充実した講座でした。

終了後、校長先生より、来年も是非お願いします。と言うありがたい言葉も頂いております。

子供達に薬物の怖さを教え、大人になっても絶対に使う事が無いようにと、思う気持ちで我々はこの講座を開催しています。

浦安市民祭りでも、薬物乱用防止キャラバンカーを呼んでのPR活動を行いました。



1R-2Z

浦安中央LC
L 西山 幸男

浦安ボッチャ協会に支援活動

当クラブは浦安ボッチャ協会に対して寄付金と共に支援活動を通じてお手伝いをさせて頂いております。

11月21日(土)にボッチャ浦安市民大会が当代島体育館で開催されました。私達メンバーは13時から会場において、コートのライン貼りや横断幕の掲示など大会準備のお手伝いをしました。

ボッチャ競技とは、ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのカラーボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近付けるかを競います。

障害によりボールを投げることが出来なくても、勾配具（ランプス）を使い、自分の意思を介助者に伝えることができれば参加できます。競技は男女の区別なくBC1～BC4のクラスに別れて行われ、個人戦と団体戦があります。大会当日は試合コートの1面をお借りして、ライオンズのメンバーでトーナメント戦を行いました。

誰でも参加出来るやさしい競技なのですが、投げる技術と頭脳プレーが要求されます。奥が深く作戦も必要な事から私達メンバーは苦しみながらも競技の楽しさを共有しました。

こうした競技を通じて障害者の皆様とライオンが交流することは素晴らしい機会だと思います。これからもこうした福祉活動に積極的に参加したいと考えております。

We Serve ありがとうございました。





クラブ活動状況

2R-1Z

松戸LC
幹事
L 湯浅 隆

第36回「松戸まつり」に バザーと薬物乱用防止街頭PRの実施

開催 2009年10月3日(土)・4日(日)午前11時～午後7時まで

場所 松戸駅西口・東口周辺・中央公園

主催 松戸市・松戸商工会議所

初秋、恒例の松戸まつりが今年も盛況のうちに開催されました。松戸ライオンズクラブの継続事業の一つであるチャリティーバザール出店に、国内の新型インフルエンザの感染が拡大していることに中止も想定されました。予定通り実施されました。当日は時折雨模様の天候のなか、参加メンバー16名でテントの設営、机の配置等の準備作業から始まり会員全員が拠出したバザーの品物の販売をスタート。約100点の衣料品、雑貨類が3時間程で完売。併せて薬物乱用防止キャンペーン「ダメ・ゼッタイ」の街頭PRを実施。啓蒙用パンフレットとポケットティッシュ1000セットを配布しました。芸能界の薬物汚染が話題になっているなかでパンフレットを手に受け取る人が多かった。



2R-1Z

松戸中央LC
PR情報広報委員長
L 高安 京子

松戸まつりに参加して

10月3日(土)・4日(日)「松戸まつり」は秋祭りとしては最高の天気でした。今回松戸中央ライオンズクラブは昨年同様人気の「バザー」と「薬物乱用防止キャンペーン」を実施いたしました。

バザーは事前に各メンバーが1人3品を献品。食器あり、衣料品ありと素晴らしいものが多く、10時の開始と共に大勢のお客様が来て頂きました。

薬物乱用防止キャンペーンは、チラシと風船を子供達に配布。空気入れはなかなか大変でしたが、子供達に人気でした。周囲のブースも市内のライオンズクラブが出展し、相互のメンバーの交流も心温まるものがありました。好天に恵まれ献品も完売! イベントは参加する前の準備の段階が楽しいと云われますが、今回は献品の完売が出来た瞬間が一番爽快でした。おかげ様で総売り上げは147,000円。この資金はLCIFの20ドル献金に!! (残金は青少年健全育成資金に)

メンバーの友情に心から感謝です。



2R-12

松戸みどりLC
第一副会長
L 中島 貞江

第2回子守唄コンサート

9月27日、「シユーベルトの子守歌」でコンサートは始まりました。L 高森篤子(当クラブ会員)はぬくもりのある心地良い歌声で、石川寛子さんは格調高くヴァイオリンを奏で、L竹内恵里(当クラブ会員)はキーボードで全体をまとめ上げ、四世代にも及ぶ90名を温かく包み込んだのです。子守唄には絆や懐かしみの感情を呼び覚まし、気持ちを浄化させる不思議な力があるのでしょう。

また、スペシャルゲストの大久保美来ちゃん(小3)が、ハンディキャップなど微塵も感じさせずにヴァイオリンを演奏する姿と、彼女を見つめる子どもたちの羨望の眼差しが印象に残りました。

昨年に続いて、子守唄で安らぎと潤いに満ちた皆様の笑顔をお見送りできたことは、継続的事業にと考える私たちにとって大きな励みになりました。

当日はテレビ取材もあり、ライオンズクラブが奉仕に取り組む姿勢をご理解いただけたと思います。



2R-22

松戸東LC
会員 PR接待委員会
L 青木 孝

子和清水小公園の清掃と野菊の小径の整備

ライオンズデーの奉仕活動として、10月11日メンバー全員で松戸市内の子和清水小公園の清掃をした後矢切に移動し、野菊の小径に建立した「野菊の墓文学碑」付近の整備及び草の手入れと施肥を実施した。子和清水小公園は常盤平団地のはずれにある小さな公園であるが、小山に大木が茂り芭蕉の句碑が立ち池もあって市民の憩いの場である。此の地にCN10周年記念に地名に因んで清水を手で掬っている青銅製「孝子の像」を建立し、清水の流れを整備した。その後植樹をして毎年清掃をしてきた。

野菊の小径は矢切の渡しから伊藤左千夫の小説「野菊の墓」にいたる遊歩道で、松戸市観光名所の一つである。途中に矢切橋がありそのたもとに1999年「緑花清流爽やか松戸」の石碑を建て、石製ガーデンテーブルを置き、川に沿い約600本の草を植樹した。CN25周年記念には小説の一場面のレリーフを埋め込んだ石の文学碑を建てた。矢切の渡しを訪れる観光客が必ず通る道端なので、大勢の方がそこで一休みをして碑文を読み政夫と民さんの純愛に感動するのである。

此の日は穏やかな快晴に恵まれ、作業も汗ばむ程度で順調に進み昼までに終了した。戸外での作業には馴れないメンバーたちであるが、快い汗をかき奉仕の清々しい気持ちに浸ることが出来た。





クラブ活動状況

柏LC

3R-1Z

L吉田 正治（柏市柔道連盟 会長）

平成21年度 第79回千葉県柏市民柔道大会

平成21年10月18日(日)柏市中央体育館柔道場に於いて、主催・柏市教育委員会及び柏市体育協会、主管・柏市柔道連盟、共催・柏市接骨師会及び千葉県接骨師会柏、我孫子支部、そして後援を柏ライオンズクラブ様に応援して頂きました。

幼稚園の部、小学生1年、2年、3年、4年、5年、6年生の部
中学生1年、2年、3年生の部 女子無段の部、女子有段の部、一般無段の部、高校選手権の部 市民選手権の部の15種目355名の参加を得て、盛大に開催されました。

私達、柏市柔道連盟は「心優しい力持ちの少年、少女を育てる」をモットーに愛情を込めて指導しています。そして選手達に対して、本日の大会に出場したすべての少年、少女達が今大会の参加を契機に、心身を育み仲間の輪を広げながら、将来の目標に向かって一人ひとりの道を、邁進することを願っています。

そしてこの大会が、毎年盛大に、かつ青少年健全育成に邁進できるのも柏ライオンズクラブ様から、過去20年以上に亘り物心両面の御助成を頂いているお陰と感謝しております。これからも柏ライオンズクラブ様のご発展と会員の皆様のご健康を祈っています。

終わりに先の柔道選手権では男子は金メダルゼロでした。世界選手権始まって以来のことです。日本柔道ガバナーです。また来年は千葉国体です。

千葉県柔道ガバナーです



柏さくらLC

会長

L木村 英俊

日本一美味しい 手作り焼きそば300食完売

11月7日(土)心配された天気も、会長が天気男なのか、雨がないのか素晴らしい天気に恵まれました。柏市南部老人福祉センターの「いきいきふれあい祭り」。

私達の継続ACTで焼きそばコーナーを出店して17年、少數のメンバーで楽しく頑張りました。

焼きそば作りにもキャリアと、腕が物を言います。

私達が製造部長とあがめる新藤ライオン。やはり部長が作るもののが、一番美味しいと買って戴くお客様が言います。時々交代する小関ライオンはまだまだ課長クラス。

味付けに、もう少し努力がいる様です。

販売部長は私。声を枯らしての呼びかけは毎年のこと。絶対に売れ残さないという自信があります。

経理部長は今平事務局。そしてパック詰め、青のり、紅かけ

は私達が支援している柏市子供の文化連絡会のお母さん達。

連携の良さもあり1時過ぎには完売。輪になり、手縫めをし、後片付けも完売の勢いがあるので、あつと言いました。

皆で頑張ったACT資金(約5万円)は、そっくり柏市南部老人福祉センターに寄贈する予定です。

心地よい汗に、秋風があたり、安堵感の中、さわやかに帰路に着きました。お疲れ様でした。



柏オーライオンズLC

会長

L植田 勝浩

日独交流記念・市立柏高校吹奏楽部 九州壮行コンサートを主催

柏オーライオンズクラブは結成より市立柏高校吹奏楽部を継続して支援しております。その年は同校が初めて全国大会に出場を果たした年で、その後26年間連続して全国吹奏楽コンクールに出場をしており、千葉県下では市立習志野高校と並び全国でトップグループに位置する実力を持つようになりました。

13年ほど前に故寺島周三ガバナーが同校の吹奏楽部後援会を立ち上げご尽力されて後援会組織も現在1000人を超すようになりました。

柏オーライオンズLCは平成14年から毎年ドイツニュルンベルグ国立歌劇場の楽団員をお招きして8月に日独交流コンサートを開催しております。今年は7年目にあたり、柏市が全国に誇る市立柏高校吹奏楽部とジョイントしての演奏会を開催しました。

会場になる市民文化会館は1年前から予約を取り今年の3月から準備して参りました。スペシャルゲストはドイツ人の他にも、サックス奏者として日本では第一人者であるマルタ氏も出演が決まりました。

柏市民文化会館は1632の席がありますがチケットは一ヶ月前に完売となり一流音楽家との素晴らしいコラボレーションは会場を埋め尽くした観客を魅了しました。

L高田ガバナー、L金子リジョンシェアーパーソンにもお忙しい中ご来場頂き、200名の市立柏高校吹奏楽部部員の合唱による“ライオンズクラブの歌”もあり、L高田ガバナーは上機嫌でおられました。

今回のコンサートを通じ、ライオンズクラブの重要な事業である青少年育成、そして文化交流の活動を市民に認知させることができたと考えております。



4AR-1Z

船橋中央LC
環境福祉委員長
L吉岡 宏

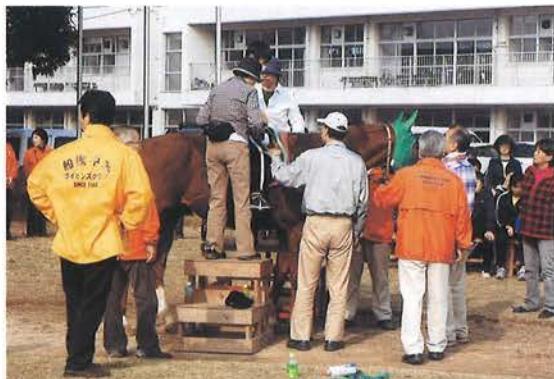
ホースセラピー

(平成21年11月10日 於 船橋市立特別支援学校)

子供たちが、はじめて目の前に馬を見て、そして怖がりながらも（自分から進んで乗る子は2割くらい？）しがみつきながら馬に乗る。小さな子供たちからは、身長以上の高さからの眺めは初めての体験。

何よりの馬のあたたかさを感じられます。馬の両脇を子供たちが滑り落ちないように補助し、子供たちの手を握ったり、足を支えたりと、一緒に歩いているうちに彼らの表情が見る見る変わってくる。先生のむけたカメラにVサインのポーズを喜々として出来る子もいます。体温を通じたふれあいが言葉がなくても出来ているのではないかでしょうか。ニンジンタイムもなかなか出来ない体験で子供たちも喜んでニンジンを食べさせていました。

障害を持った子供たちでも、こういった体験を通じ心が成長してくれたらライオンズマンとして本当に嬉しいことです。これからも毎年続けていきたい奉仕です。



4AR-1Z

船橋中央レオクラブ
会長
Leo 篠崎 香利

災害救助犬の啓蒙活動

8月30日（日）船橋市立小室小学校にて行われた船橋市防災訓練で災害救助犬の啓蒙活動を行いました。

災害救助犬は、地震などの災害時に救助活動のお手伝いをする犬で、倒壊家屋などから要救助者を探し出し、救助者に知らせるという大切な役割を果たします。

近年、テレビなどマスコミにも取り上げられているのを目にはしますが、盲導犬などに比べるとまだ認知度が低いのが現状です。

船橋中央レオクラブでは、災害救助犬のPRのお手伝いが少しでもできればと思い、数年前から船橋市の防災訓練に参加して、啓蒙活動をしています。

今年も防災訓練に参加し、災害救助犬のデモンストレーションと地元の方とのふれあいとして、救助犬との記念撮影のお手伝いをしてきました。

当日は天気が心配されましたが、メンバーで力を合わせて無事に今期最初の事業を終えることができました。

また、救助犬を通して地元の方たちと触れ合う中で、私たちレオクラブのPRにも繋げることができました。



15周年記念事業 クリーン作戦

船橋中央レオクラブは、スポンサークラブであります船橋中央ライオンズクラブをはじめとするたくさんの方々のご理解とご支援のおかげをもちまして、今期15周年を迎えることとなりました。

その感謝の気持ちといたしまして、11月1日（日）にふなばし三番瀬海浜公園にて、

15周年記念事業クリーン作戦を行いました。

当日は、333-C地区キャビネット副幹事のL 木村英俊をはじめとして多くの方々にご参加いただき、総勢50名での活動となりました。

午前中に清掃活動を行い、用意した豚汁うどんを参加者の方々と食べ、楽しく1日を過ごすことができました。

今期、会長である私Leo 篠崎が実行委員長をやらせていただき、準備を進める中で不安な点も多々ありました。当日参加していただいた方々が一生懸命清掃活動をし、楽しんで活動し、温かいお言葉をかけてくださいて、本当にやってよかったと感無量の思いでした。

私たち船橋中央レオクラブは、このようなたくさんの方々のおかげで、今まで活動をすることができたのだと改めて感じることができた事業となりました。



クラブ活動状況

5R-1Z

千葉中央LC

会長

L錦織 春海

「国際親善としての青少年の交流事業」

私達のクラブでは、8月6日より1週間、カナダ国ノースバンクーバーへ派遣される千葉市内の高校生4名に当クラブより奨学金を授与し、カナダでのご家庭に一人あてホームステイして、そこで生活のあり様、国民性、文化、芸術、環境等々を実体験して頂く一助としています。

日本での生活の違い、又、風習、習慣の違い等を学び学習した事は、多感な高校時代の貴重な経験であり、これから的人生に言葉では言い表せない程の大きな影響を受けたとの報告でした。

又、カナダからの高校生4名を当クラブ8月12日に主催した納涼例会に招待し、朝8時にホテルポートプラザを引率者、及び受入家庭の方々、国際交流協会の方々と大型バスにて出発し、途中、大多喜城で千葉の歴史を学び、その後、鴨川シーワールドにてシャチの色々な曲芸に感激し帰路に着きました。例会の後、懇親会では両国の歌やみやげの交換、bingoゲーム等で一層の友情を温め、すばらしい国際親善となりました。



5R-1Z

千葉グリーンLC

PR情報担当

L花澤 裕介

アクティビティ 夏・秋・冬の陣

8月 YCE生受け入れ

昨年冬に続いて この夏も地元NPO法人との連携によりYCE生を受け入れました

昨冬のマレーシア娘は「暖」から「寒」をガクガクふるえながらも満喫今夏は17歳のフィンランド娘が「涼」から「暑」に 約1ヶ月間滞在し北欧人の視点で極東の様々な文化、風俗、習慣、娯楽を 全身汗だくで堪能したようです

10月 ストリート清掃20回記念

1993年の結成から2006年までJR土気駅前清掃を継続アクティビティとしておりましたが 3年前からストリート清掃(特に植え込み内のクリーン化)に変更しました

2ヶ月に1度のペースを継続していくつもりです

11月 緑区ふるさと祭りで日赤支援

年2回の日赤の献血支援も通算30回を越えました

12月 グリーンライオンズレター Vol.30 発行

毎回、千葉市緑区内に約3万部新聞折り込みをしておりますPR紙がこのほど30号目となりました。5R内のクラブには送付させていただいております



5R-2Z

千葉ゆうきのLC

会長

地区ライオンズクラブ副委員長

L斎藤 皓子 L橋爪 雅子

千葉市立稻毛中学校にて 「薬物乱用防止教室」の開催

私達は、一昨年度まで青少年健全育成の一環として警察のご協力を得て、市内中学校で「薬物乱用防止教室」を開催していたが、昨年度は地区クエスト委員会の推奨するクラブメンバーだけでも開催できる方法で小、中学校各一校で行った。今年度も同様形式で10月23日、千葉市立稻毛中学校 3年生173名を対象に「薬物乱用防止教室」を開催した。校長、クラブ会長の挨拶、DVD(20分)の上映後、メンバーがアレンジした4場面の寸劇を行う。この寸劇は、実際にどのような場面で薬物と出会ってしまうのか、関わってしまうのかを具体的に演じ、参加生徒全員による『ダメ。ゼッタイ。』の発声シーンを何度も作った。

最後に、この教室のまとめとして、クラブ代表が「忘れないでほしい事、約束してほしい事」を再度伝え、ここでも『ダメ。ゼッタイ。』の合言葉を声高らかに全員で連呼し、50分の授業を終えた。

後日いただいた生徒たちの感想を見ると、「薬物はたった一度でも『ダメ。ゼッタイ。』この合言葉を忘れないで欲しい」という私達の思いは、確実に生徒たちに伝わったようだ。



5R-2Z

千葉京葉LC
会長
L花岡 和明

千葉市少年合気道連盟中央大会

10月25日、千葉市少年合気道連盟中央大会が開催され百人超の児童（就学前園児・小学生）、中高生達が家族や先輩の前で練習成果を披露しました。我々京葉・ゆうきの両ライオンズクラブ有志計10余名は演武正面席に招かれ、午前・午後にわたり少年達の気合の入った演武を間近に見学・応援しました。京葉LCは30年以上少年合気道を後援し、筆者も5回目です。毎回新鮮な感動に浸りますが、今年もその例に漏れません。男女を問わず精一杯の力投で演舞する健気さにも、成績優良で賞を受ける子供達の誇らしげな表情にも日本は滅びずと実感させるものが有ります。

ご承知の方も多いでしょうが、合気道には攻撃がありません。従って他の武道のように勝負（試合）で勝敗を決める習慣が無く、上手であるか否かは演武時の動き、型で判断します。連盟代表を務める五月女重夫氏は京葉LCのメンバーですが、氏に寄ると、一連の技一つ一つも大事だが、技を終えた後の姿勢・体型が重要な評価ポイントだそうです。氏の演武はあたかも歌舞伎役者が型に嵌って見得をきる時にも似た、力強く且つ流麗な芸です。是非一度「合気道演武」をご覧ください。

当日、幼稚園児は園児なりに型を獲り、技を大分磨いた中高生はその自信を誇らしげに見学者に自身の流れのような動きを見せます。このような見方はやや邪道かもしれませんのが長時間見ても飽きない理由かとも思いました。



5R-2Z

千葉若潮LC
会長
L秋広 良久

千葉市親子写生大会

わたくしたち「千葉若潮ライオンズクラブ」が、クラブ開設以来会場を、千葉公園内で始まり、ポートタワーに変わり、現在は、千葉動物公園内で、千葉市の保育・幼稚園の児童から小・中の学童達と、お父さん・お母さんの方の参加をいただいて「自由な発想で描くことによって、未来を担う子供達に郷土を愛する心と、画用紙を通して、家族で楽しく過ごした思い出の一日」を主旨に33年間1度も休むことなく継続しているACTです。

「親子写生大会」とは、我々ライオンズクラブが、子供たちの自主性と自然を愛する心を通して育むことと、将来の青少年育成を目的として33年前より千葉市教育委員会の後援で市内の保育園、幼稚園、小・中学校のご協力を得ておこなっております写生大会です。最初の頃は多いときで、画用紙が2000枚越えた年が何年も続きましたが、近年少子化が進んでいるのでしょうか、半分ぐらいと少なくはなってきていますが、子供たちがご両親または友達同士で秋の陽射しの中、自分の好きなものを好きな様に描いています。

この作品を千葉市造形部会の先生方が子供たちの自主性に主眼を置き審査し、各賞を選出し多くの方々に展示見ていただいている。

近年は、お父さん・お母さん方の作品が増えてきています。我々クラブメンバーも、毎年作品審査をお手伝いしながら、審査の先生になったつもりで作品の鑑賞を楽しんでいます。





クラブ活動状況

5R-3Z

市原LC
幹事

L古川 勇

奉仕活動報告（地域活性化・社会福祉） 市内の公園に3基目の屋外電波時計を寄贈

地域奉仕活動として、市原市内の公園に屋外電波時計を寄贈して、今回で3基目になります。

今回の寄贈先は、自治会より要望のあった五井金杉公園に決定し、11月13日（金）に贈呈式を行いました（写真は贈呈式の様子です）。

この設置資金は、平成19年から年2回のペースで開催している、クラブ主催の「チャリティー親善ゴルフコンペ」による寄付金から拠出しており、この寄付金は主催者及び、市原南LC・市原東LC以外は、ほとんどが地域の一般の方々のご厚意により集まったものです。

地域の一般の方々の中には、「ボランティア活動」・「奉仕活動」というと、何となく興味はあるものの、今一步を踏み出せずにいる方も多いと思います。そこで、我がクラブでは、「チャリティー親善ゴルフコンペ」を企画し、ゴルフというスポーツを通して、気軽に楽しく地域の方々との親睦を深めながら、このような活動に携わる「今一步の後押し」を進めています。

市原市は全国でも有数のゴルフ場のメッカとして知られております。地域にはゴルフを趣味にしている方が多く、「チャリティー親善ゴルフコンペ」の開催は、既に5回を数え、幸い毎回100名以上の方にご参加頂くほど的好評を博しております。

長期化する景気低迷の中、市原市の産業への影響も例外ではありません。もっとも我がクラブも企業経営者が大半を占め、景気の冷え込みを肌で感じております。しかし、このような時だからこそ、楽しく、誰でも参加でき、そして、元気が出る活動を継続して積み重ねていくことが、個人が支え合う新たな「地域奉仕活動」に寄与するものと考えています。



5R-3Z

市原さくらLC
会長

L大岩 照子

[友愛と奉仕] 第20回チャリティーお茶会 ウィサーブの心を高校生に！

市原さくらラオンズクラブ恒例のチャリティーお茶会は、去る8月9日（日）市原市民会館に、400余名のお客さまをお迎えし、3ゾーン内の高校茶道部の生徒さんのお手伝いを頂き、楽しく華やかに開催することができました。

当日は、好天に恵まれ、裏千家（藤谷宗等席）江戸千家（長谷部宗陽席）の2席が懸けられ夏の暑い日に冷たいお茶と温かいお茶でおもてなし致しました。ライオンズの組織を通じて、遠く松戸・市川・船橋・千葉の方々にもご足労いただき、茶の湯の雰囲気の中、会を一層盛り上げてくださいました。

お陰さまでチャリティーお茶会20回の節目の年に、例年にも増して沢山の浄財をLCIF他、社会福祉等7機関に寄付することが出来ました。今回も高校生への茶道普及のアクティビティと、将来のライオンズマンにウィサーブの心を学んでいただけたと確信しております。

今後も市原さくらライオンズクラブは、お茶会を通して「日本伝統文化の継承」「青少年健全育成」に力を注いで参ります。



6R-1Z

酒々井LC
幹事
L門脇 尚樹

カーブミラー清掃活動

去る10月18日（日曜日）に町内のカーブミラー清掃を実施しました。作業は、午前8時30分に酒々井町役場にクラブメンバー11名が集合し、交通安全協会から5名の協力を得てトラック5台に分乗して行いました。カーブミラーの中には、コケが付着していたり、草で覆われていて機能を果たしていないものも数多く見受けられましたが、磨き上げた後は、視界も良くなりました。作業中は、町民の方々から労いの言葉を頂きありがとうございました。車社会となっている現在では、必要不可欠な作業であり、事故防止のためにも継続して行うべき活動のひとつであることを痛感しました。作業後の反省会では、当クラブメンバーの高齢化に伴い諸活動での安全確保及び作業方法の見直し等の必要性が今後の課題となり、今回の奉仕活動を含め、例会で積極的な意見交換をし、明るいライオンズライフを進めていきたいと思います。



6R-2Z

八街グリーンLC
会長
L内藤 晃

健康食材で障害者自立支援

八街市内にある障害者支援施設「就職するなら明朗塾（電話043-442-0101）」はその名が示すとおり、障害者の企業就職支援サービスを提供する施設ですが、健康食材を地域に提供することでも知られています。

①「古代米の紫黒米（21年青森産モチ米）」は抗酸化物質であるポリフェノールの一種アントシアニン豊富な健康食材。糠の部分に紫黒の色素を持ち、目の健康に効果があることで全国的に人気があります。紫黒米は白米に混ぜて炊くのが簡単な召し上がり方法。玄米・精米とも400g入り1,000円でご提供。

②「完全無農薬・青森産4片にんにく」。このにんにくはとにかくジャンボサイズです（写真参照）。この完全無農薬・青森産ニンニクは「素揚げ」はもちろんカレーなどの煮込み料理に最適です。1kg箱入り3,600円で数量限定ご提供。

この健康食材の販売を通じて障害者の自立支援に八街グリーンライオンズクラブでは取り組んでいます。購入ご希望・お問い合わせは上記施設へ直接どうぞ。



6R-2Z

佐倉むらさきLC
幹事
L鶴澤 弓子

佐倉城址公園の清掃活動

11月16日、佐倉市民の憩いの場所である城址公園の清掃をおこない、前日の強風の為、枯葉が多く、全員が、むらさきのジャンパーを着用で、活動をアピールすることができ、11月8日付けの国際会長からの、メッセージの主旨と一致する活動が出来ました事を嬉しく思いました。結成二年目に入り、八月に、老健施設、ホワイエの納涼祭に、参加、綿あめと抹茶のサービスで、大変好評でした。10、11月は、献血に取り組み、又、佐倉市の各界の方々に、卓話ををお願いし、勉強を続けております。

新入会員も、2名、入会していただき、今後、女性会員ならではの、きめの細かい活動を目指して、楽しい例会を続けていけるように、がんばっていきたいと思っております。



6R-3Z
四街道LC
会長

L小島 正一郎

福祉作業所ボーリング大会の支援

9月18日四街道市社会福祉協議会第1福祉作業所の通所者さん、御家族、職員の方、そしてライオンズのメンバーでの写真撮影、会長挨拶が終わり前もって決められた四人づつに分かれ、皆が楽しみにしていた1フレが開始。それぞれの投げ方で第1投、「やった」とハイタッチ、又指でもう少しと言う人、なごやかに1フレが終わり、2フレにスイッチ。今度はもっといい点をとガッツポーズ。メンバーはどうかな？とながめたりあつという間にプレーが終わりました。

別室で通所者の渡辺君のいただきますの声で今日のプレーを談笑しながらの昼食会。所長の池田さんより総評。スコアーの発表もあり皆笑いながらの拍手。最後にありがとうございましたの御礼の言葉をいただき思わず感激！またね、来年もねと握手をかわし別れました。楽しいひと時でした。





クラブ活動状況

7R-1Z

東庄LC

幹事

L嶋田 辰雄

河川清掃を実施して

去る10月18日(日)ライオンズデーに因んで、東庄ライオンズクラブでは、他団体に協力を呼びかけたところ、5団体、60名の参加を得て、黒部川河川清掃（ゴミ拾い）を実施しました。当日は快晴、微風の日和に恵まれ、心地よい汗を流しながらの作業となりました。

笹川漁業組合員の皆さんには、毎年、船を出して頂き、水上のゴミ拾い、両岸で拾ったゴミの水上運搬して頂いております。当日集めたゴミは2トン車一台分となりました。以前より大分減りましたが、未だ相当の量です。

黒部川の水は地域住民（東庄町、銚子市、旭市、香取市）の飲料水となっております。

「この川はみんなが飲んでる水道水」の標語を掲げ、ゴミを一掃してきれいな川にしようと、当クラブが平成四年より毎年実施して、今回で18回目となります。近年、生活様式の変化により、大量のゴミが出る時代、ゴミの減量とゴミの持ち帰りの習慣を身につけることの必要性を痛感しました。



ゴミ拾いに参加したライオンズクラブと町職員の皆さん

7R-1Z

銚子中央LC PR情報委員長

L越川 雄一

第20回「東総少年サッカー大会」主催

銚子中央ライオンズクラブが主催する「東総少年サッカー大会」は今年で第20回となりました。近隣の市町村より24チームが参加して10月4日と11日の2日間に亘って熱戦が繰り広げられ、高学年（5・6年生）の部では、「銚子西JFC」チームが、低学年（3・4年生）の部では「波崎FC」チームが優勝し、銚子中央ライオンズクラブより新調した優勝旗と優勝メダルが授与されました。

この大会には32名のライオンと15名のライオンレディと12名のレオが大会運営に協力しました。



7R-2Z

多古LC

幹事

L平川 弘之

いきいきフェスタ TAKO 2009 協賛 「薬物乱用防止PRと献血協力」

2009年11月23日、多古町コミュニティ・センター広場においていきいきフェスタTAKO 2009 開催、当日夜来の雨もあがり晴天にめぐまれ、町民他約23,000人祭りを楽しんだ。クラブ員25名にて薬物乱用防止PRの風船1,000個パンフレット300枚を配布青少年の薬物乱用防止を啓蒙、父兄の協力をお願いした。

又、多古ライオンズクラブ主催にて日赤献血車をよび、献血に協力し採血者全員にダメゼッタイのパンフレットを渡して協力をお願いした。

当日の採決量

200cc×22名

400cc×60名

28,400cc

採血者82名

受付数100名



7R-2Z

光LC

環境保護委員長

L加瀬 正義

赤海亀の保護活動、今年の結果

木戸浜及び尾垂浜の海亀の産卵箇所の囲い孵化日数平均63日頃の轍（四輪駆動車）の整地、空き缶拾い、誕生1～2週間後の孵化脱出の調査等に活動してきました。

平成21年は8箇所で産卵数合計832個、孵化数588匹と後半の天気に恵まれ孵化率70%とこの10年間では2番目の好結果でした。

海亀保護活動は、6月から毎日海岸に行って釣り師や散歩の人たちと情報交換をし、環境保護指導委員の大木清さんの指導をえて、活動を継続しており

過去10年間のデーターも出ており、天候・温度・台風の状況により、孵化し脱出するまで大きな影響を受けることがわかっています。



7R-2Z

大栄LC
会長
L日改 照男

大栄保育園児・大栄幼稚園児招待お楽しみ会
元気なこどもたちにライオンズメンバーも思わず笑顔が!

「おはようございます」こどもたちの元気な声が会場に響いた。

毎年、恒例となった大栄保育園児・大栄幼稚園児を招いてのお楽しみ会が日本自動車大学校（校長 矢部 明氏）の協力を頂き、10月29日、無事開催することができた。今年は新型インフルエンザの関係で開催が危ぶまれたが、こどもたちも、日本自動車大学校の先生方、学生さんも幸いにも大丈夫ということで当日を迎えた。

開会式も終り、カスタムカーの試乗・学校見学そしてハーレーダビットソンのサイドカーの試乗、金魚すくいとこどもたちは歓声をあげながら喜んでくれた。特にほほえましかったのは、学生さんたちと手をつなぎながらの行動で、こどもたちはおにいちゃんと一緒にいるように、生徒さんは少し照れながら弟・妹さんと遊んでいるようでとても微笑ましく思えた。

お昼前には全ての行事が無事終り、バスから手を振りながら帰って行くこどもたちを見送りながら、この子たちが朗らかにそして元気に成長してほしいと願わざにはいられなかった。

最後になるが、日本自動車大学校の先生方、生徒さん、特に鶴澤先生にはお忙しい中にもかかわらず大変ご尽力を頂き、会員一同心から御礼申し上げます



7R-3Z

旭LC
会長
L網中 昭男

「旭市児童生徒科学作品展」
旭LCの特別賞は手作り作品

青少年健全育成の一環として、毎年度旭市教育委員会と共に開催して行う児童生徒科学作品展が晴天に恵まれた9月5日の土曜日に開催された。

当日は、1400名を越す親子づれで午後4時の終了時まで賑わいを見せ、その目的は十分に達成されたアクトとなった。

今回は、旭市内の小中学校20校が参加し応募作品は526点にも上り、旭LCの網中会長を始め審査員の選考を悩ませたようだが、当クラブの特別賞は共和小学校2年生の小松未奈さんの作品「とぶ いるか」が選ばれた。

選考の理由としては、昨今の作品に多く見られる電池や小型モーターなどは一切使用せず、すべてが手作りで「いるか」が波の上を飛び跳ねながら泳ぐ様をアイディアで表現した事で、ライオンズクラブの賞に相応しい作品として評価されたもの。



7R-3Z

山田町LC
幹事
L鈴木 和彦

山田中学校に乗用草刈機械の贈呈

山田ライオンズクラブは本年度C N 30周年記念を迎えるにあたり、記念事業をどうするか検討を重ねました。福祉施設等への基金の贈呈や、自然環境・青少年健全育成・交通安全のPR塔の建設は、会員の普段の活動等から早急に決まることが出来ました。

外に山田に住む中学生全員が通う、山田中学校へのアクトが決まり、中学校を訪問いたしますと、生徒がグラウンドで秋の運動会の練習に熱中している最中でした。そのグラウンドで校長先生から、「この山田中はグランドに芝生が広範囲に植栽してあり、芝生の草刈が大変です。手では刈りきれないでの、機械を借りて草刈をしていますが、今年はその草刈機械も故障して借りられず、大変困っている。」ということが、話題になりました。早速検討した結果、乗用の草刈機械を贈呈することが決まりました。

運動会前には中学校に乗用草刈機械を贈呈し、運動会ではきれいに除草された芝生の上で生徒の皆さんが熱心に運動会を楽しんでいました。





クラブ活動状況

8R-1Z

木更津中央LC

会長

L 武藤 義彦

第1回木更津中央LCカップ争奪 木更津市少年野球秋季大会（新人戦）

木更津中央LCは10月4・10・11日の3日間にわたり、木更津市内の3会場で第1回木更津中央LCカップ争奪・木更津市少年野球秋季大会（新人戦）を開催した。この大会は木更津市少年野球連盟主催、当クラブ後援で小学5年生以下が対象。木更津の少年が一同に会し、野球を通じて心身の健全な育成推進と相互の融和を図ることを目的としている。少年野球連盟登録の市内14チーム286名の選手が参加した。大会の3日間は、爽やかな秋空の好天に恵まれた。少年達は日ごろの監督・コーチに指導練習の成果を十分に發揮して熱の入った好プレーが披露され応援も詰め掛けた家族や先輩（6年生）らで盛り上がった。試合終了後の表彰式で、優勝杯と金メダル、準優勝杯と銀メダル、3位（2チーム）銅メダルを贈呈した。大会会場にクラブ旗を掲示しライオンズのPRと奉仕活動の一環である青少年の育成に寄与することを祈念した。



8R-1Z

袖ヶ浦LC

会長

L 三股 千安

幼稚園園児にお花の贈呈

11月26日（木）午前中、袖ヶ浦ライオンズクラブでは、青少年教育ACTの一環として、地元の藏波台さつき幼稚園に、花壇に植えるお花の贈呈を行いました。さつき幼稚園の理事長は当クラブの会員でもあり、26年にわたり幼児教育に専念されており、現在215名の園児が入園しています。

当日は、晴天にも恵まれ、園内のグランドにて贈呈式が行われました。園長先生のお話の後、クラブ会長が園児にむかって「お花をきれいに咲かせ、しづかんでいたら水をあげて元気にしてあげる優しい気持ちを育ててください。」と挨拶をしました。つづいて、園児代表の10人にクラブメンバーから、パンジー・ストックなど色とりどりのお花の苗が手渡され、花壇に植えられました。最後に、園児代表から「お花を大切に育てます。」というお礼の言葉を頂き、贈呈式を終えました。

お花を愛する園児の笑顔がとても印象的な行事となりました。



8R-1Z

木更津金鈴LC

L 梅津 潤二

第12回 木更津金鈴L.C旗争奪戦（サッカー）

2002年ワールドカップが日韓共同開催されました。その前年日本中がサッカーブームに沸く中で青少年健全育成事業の一環として木更津少年サッカー連盟の協力を頂き、少年サッカー大会（5年生大会）をスタートしました。

早いもので今年第12回木更津金鈴ライオンズ旗争奪少年サッカー大会が10月12日の体育の日に開催されました。木更津市内の10クラブ参加の下、早朝より準備をし午前8時30分八幡岳彦会長のキックオフにより、予選リーグが開始され熱戦が繰り広げられました。それぞれの予選リーグを勝ち上がった4チームにより決勝トーナメントが行われ、FCエルファー木更津ブルー対高柳FC Aの決勝戦となり見事FCエルファー木更津ブルーが優勝の栄に輝きました。

表彰式で優勝、準優勝、3位のチームの選手全員にメダルを掛けてあげる時、何とも言いようのない素晴らしい笑顔を全員が浮かべていた光景は脳裏を離れません。今大会を開催するにあたり、ご協力頂きました関係者の皆様に感謝を申し上げ、青少年健全育成の一端として継続事業していきたいと思います。



8R-1Z

木更津アクリアLC
PR情報委員
L 鬼頭 忠之

「第33回木更津中央公民館まつり」に参加

11月8日(日)、「第33回木更津中央公民館まつり」に参加しました。

模擬店を出店し、杵つき餅と焼きそばを販売しました。開始直後は、ゆっくりとした出足でしたが、お昼近くになると行列ができてしまいもちつき・焼きそば共に作るのが間に合わない状態が続きました。とにかく、おもちの売れ行きには驚くばかり、人力だったため、体力が・・・。

しかし、「杵つき」のパフォーマンスのおかげで集客できたのではないかとも思っております。

近寄ってきた子供さんや外国人の方にも杵をふるってもらい好調に販売を続けました。16:00まで予定していましたが、14:00には餅がなくなってしまい閉店となりました。

メンバー用に用意したトン汁を他のサークルの方々と楽しみながら遅い昼食を取り、後片付け解散となりました。協力していただいた皆さん、ありがとうございました。



8R-2Z

君津中央LC
会長
L 大塚 政宏

君津中央LC
会計
L 鈴木 高大

「鹿野山参道桜並木の復活について」

当クラブの事業として地元小糸清和両地区の青少年健全育成協議会基金援助。又地区には千葉県指定無形文化財。鹿野山のはしご獅子舞。三島地区の棒術。600年余の歴史をもつ素晴らしい両文化財だが、最近若者不足又危険がともなうため、両保存会共に後継者育成苦労している両保存会に、育成基金援助等クラブ結成以来継続している。労力アクトとして鹿野山から福岡口県道の桜並木復元。30数年前までは6kmの区間桜のトンネルとして千葉県下類のない桜観光名所として数多くの観光客が訪れたが木の老令化等のため壊滅。

5年前君津市より依頼を受け復元のため鹿野山自治会荻作自治会と共に苗木の植付け、その管理として年2回苗木付近の下刈りを実施している。今年度は6月17日と10月21日両日、朝7時から11時までクラブ全員で汗を流し実施した。今年度のクラブスローガンが「地域と共に意義ある奉仕」であるので、今後も意義ある労力アクトに参加するよう努力したいものです。



8R-2Z

君津LC
会長
L 山口 庸一

「青少年健全育成」は、活力源

今年度はクラブ運営方針として、青少年健全育成（LEO、YCE、クエスト）に力を入れています。特にLEO活動では、減少した会員をどう増やして行くか、LEO顧問のL大瀧さんと協力しながら進めています。具体的には、学校（高校や大学）とのつながりを持つために学校訪問を実施し、君津商業高校とのつながりをつくる事が出来ました。その一つとして、歳末助け合いの募金活動では、12月17日君津商業高校との合同開催が決定し、君津商業高校からは、約20名の参加が予定されています。今後は、他校に拡げるべく活動して行きます。活動を通じて感じる事は、LEO会員が、楽しく一生懸命活動に取り組んでいる姿は、人を動かすということです。一生懸命さの波動が伝わり、今まで活動していないかった人が協力してくれる、活動が拡がって行く。このようなプラスの連鎖をつくる活動の場づくりが、青少年健全育成なのではと感じる次第です。



歳末助け合い募金活動11月23日実施



クラブ活動状況

9R-1Z

館山南LC
会長

L 大出 正博

学校にバスケットゴールできた!

「サッカーやバスケットボールのゴールができました」カンボジアの首都プノンペン市にあるトールローカコッ小学校との国際交流、支援活動を続けていたる館山南ライオンズクラブにこのほど、学校の現状を伝える手紙と写真が届いた。

同クラブは2001年、ODA（政府開発援助）の「草の根無償資金協力」を受け、小学校を建設。昨年には、今もなお教材や施設の不足に悩む同校のため、さらなる資金援助を行うことを決めた。会員からの寄付に加え、館山市立北条小学校5年4組の子供たちが学校募金を実施するなど支援の輪が広がり、ことし2月に集まった寄付金を現地に届けた。

写真からは、完成したスポーツ遊具施設とともに、笑顔で元気に遊ぶ現地の子供たちの様子が分かる。クラブの役員らは「こんなに喜んでもらえるとは・・・。北条小の子供たちの心温まる活動にも感謝しています」と話している。

2009年7月9日(木)付、
房日新聞記事より



9R-2Z

房州朝夷LC
会長

L 田村 貞夫

カーブミラー清掃

中秋の晴れ渡るこの日、午前6時30分から千倉町内のカーブミラー清掃を行いました。ライオンズデーは過ぎましたが、これに因み、クラブとしての労力アクトです。10名の会員が参加し、数班に別れ、8時30分まで行いました。ミラー数は500個以上ありました。

このカーブミラー清掃の目的は、自動車を運転している方が、信号機の無い小さな交差点に車が来た時に、ミラーが汚れていると左右の確認が出来ない場合もあり、交通事故を引き起こす要因となりかねません。

我がクラブとしては、交通事故を未然に防ぐことと、安全で安心して交差点内を走行出来ることを望んでおります。この要因を取り除く目的のために、この清掃を実施いたしました。

尚、このカーブミラー清掃は年2回実施しております。



9R-2Z

鴨川LC
エクステンション委員長
L 四宮 英爾

「鴨川ライオンズクラブ鴨川若獅子支部」結成 新入会員11名で独自のアクティビティ

上條弘史会長の一声、「若手会員を増やそう」で行った今回の活動は、会長の強固なリーダーシップと会員一人一人の行動力、昨今のキャビネット、ライオン誌や、クラブ会則等の情報も大いに参考としたことです。

8月20日の理事会でエクステンション委員会の発足が決まり会長経験者を中心に23名の委員が決まりました。「会員の獲得は招請のみによる」地域に活躍する30歳～45歳までの会員の子息、その友人、知人等若い世代を中心リストアップされました。募集人員は12名、短期集中的に行なった結果11名の若手会員が趣旨に賛同、コーディネーター、副コーディネーター、支部連絡員と新執行部も自主的に決まったのです。

10月1日鴨川グランドホテルの「支部結成会」には、L 高田浩地区ガバナーを始め多々祝福をいただき、10万円の贈呈金があったこと心から御礼申し上げます。

「田村清孝」新入会員より力強い宣誓があり、会員一同の結束が一層強まった次第です。

L 高田浩地区ガバナーより一言

入会者の11名は殆どが鴨川ライオンズクラブの御子息で親であるメンバーから、襟に真新しいライオンズバッチを付けてもらい、とても感動的なシーンで入会したメンバーは皆、それぞれ立派な職業について頼もしく思います。

今年中に仲間を増やし早く支部からライオンズクラブに成長することを希望します。

おめでとう。

地区ガバナー、L 高田浩、地区幹事、L 大谷洋司、地区会計、L 石和田稔の3名で鴨川ライオンズクラブ鴨川若獅子会支部発足会への出席でした。



10R-1Z

上総一宮LC

L 田邊 廣昭

九十九里海岸クリーンデーの参加報告

新たな社会奉仕活動の一つとして、9月27日に行なわれた九十九里海岸クリーンデーに参加しました。

上総一宮ライオンズクラブのメンバーの地元（一宮町、長生村の2ヶ所）開催で多くの会員参加があり、写真は一宮町での参加者です。

一宮町では日曜日ということでサーフィンを楽しむ多くのサーファーがいましたが、私たちの清掃作業に賛同し手伝ってくれるサーファーもいて和気あいあいのうちに終了いたしました。

また、長生村ではライオンズクラブのPR用の旗を立て、地域の人たちと2キロ以上に上る海岸線を約2時間にわたり清掃をしました。

このアクティビティーでは環境保全に多いに貢献したものと確信し、クラブの継続事業として位置付け出来るよう会員一同で協議して行きたいと思います。

今後も地域社会に貢献するライオンズクラブのPRに努め、奉仕活動をひろげて同士をふやしていきたいと思います。



10R-2Z

東金LC

会計

L 井深 敏和

「ちーばくん」「エコットくん」の着ぐるみ寄贈

平成21年8月4日午後2時より東金市長室に於いて志賀温市長に東金ライオンズクラブ会員参席の中、会長 L 平賀昇より「ちーばくん」「エコットくん」2体の着ぐるみの目録を寄贈しました。

かねてより「ちーばくん」は来る2010年千葉国体が挙行されるに当たり「大会PRの一躍をになう為にも是非」と以来がありその熱意に報いたものである。

「エコットくん」については一年前よりアクティビティー計画で、まさしく地球温暖化が叫ばれ環境を考えずしてありえない昨今、その意識を高めるための一助として

作成し色々な場所で多角的なパフォーマンスにより活躍してくれるものと期待しているところである。

「エコットくん」のロゴは環境の「エコ」と東金の「ト」をもじったもので、アクティビティー金額は2体で¥1,030,000です。



10R-2Z

山武LC

幹事

L 伊藤 正昭

「納涼例会」開催

8月22日山武ライオンズクラブでは毎年恒例の納涼例会をクラブメンバーのL並木宏夫（10Rリジョン・チェアperson）が営む「並木ブドウ園」に於いて開催しました。今回は第10リジョンの地区役員、白子ライオンズクラブ及び千葉九十九里ひまわりライオンズクラブの各メンバーにもご参加頂き、例会・食事会と楽しく過ごし親交を深めることができました。

当クラブではここ数年メンバーの退会が続き、クラブ三役は毎年退会防止に苦慮しています。今期、会長L高橋忠はクラブメンバーの「和」を大切にし「楽しい例会・楽しい奉仕」をスローガンとしており、納涼例会はその一環として継続開催しました。「楽しい例会・楽しい奉仕」とは何かと自分なりに考えてみると「心が弾む」「心が元気になる」「心が和む」と言ったクラブメンバー各自の心の状態ではないでしょうか。確かに例会及び奉仕活動を楽しくするには前向きで積極的な気持ちと、会員各位の大変な努力が必要だと思います。残された期間クラブ三役として、メンバーが参加したくなるような例会・奉仕となるようWe Serveの精神で頑張りたいと思います。





クラブPHOTOアルバム



3R



5R



6R



8R



7R



9R



10R

LCIF NGO世界一になる

ライオンズクラブ 国際財団が世界最高の 非政府組織(NGO)に格付けされる

2007年7月、イギリスの経済誌

「フィナンシャル・タイムズ」がダーレルブルク・グローバル・ディベロップメント・アドバイザー及び国連グローバル・コンパクトと協力してまとめた評価において、ライオンズクラブ国際財団は協力すべき世界最高の非政府組織(NGO)に格付けされました。

このランキングは、NGOや国際機関と関係を持つ445の企業が、34の国際組織を査定した結果です。成長の著しい非営利分野において、LCIFは、プログラムの遂行、情報の伝達、適応性、説明責任に関して最高の評価を受けました。

「フィナンシャル・タイムズ」の企業市民活動及び社会奉仕事業に関する特別リポートに掲載されたこの調査から、企業が広がりつつある社会問題に対応する為、長期のパートナーシップを結ぶことに強い関心を持っていることが分かります。

—フィナンシャル・タイムズ
2007年7月5日

Name of Organization	Country of HQ	Acct.	Adapt.	Com.	Exe.
1 Lions Clubs International	United States	5.0	4.8	4.3	
	United States	4.7	4.3	4.9	
	United States	4.8	4.2	4.7	
	United States	4.6	4.6	4.8	
	United States	4.6	4.5	4.4	4.5
	United States	4.6	4.5	4.4	4.5

ライオンズクラブ国際財団(LCIF)は、ライオンズクラブ国際協会公認の慈善組織です。LCIFの資金は、ライオンズが実施する事業を支援する為に、交付金という形で提供されます。これらの交付金は、個々のクラブや地区の資金拠出だけでは規模が大きすぎる人道活動において、130万人の世界中のライオンズに助力します。

人道奉仕の使命は、ライオンズクラブ国際協会の中核です。LCIFの交付金は、5つの分野における奉仕を支援しています。財団の主な慈善対象は、次の通りです。

- 視力保護
- 身障者支援
- 健康促進
- 青少年育成
- 災害救済の提供

クイック・ファクト

LCIFへの寄付金は全て(100%)、支援を必要とする人々や場所に利用されます。財団の運営費は全て、投資利益によって支払われています。



フィンランドに行って

銚子中央レオクラブ

会長

Leo 根本 祐杜

僕は今回、銚子中央ライオンズクラブのスポンサーのもとに、YCE派遣生としてフィンランドに7月17日から8月16日まで行ってきました。

出発の日は成田空港に朝の8時ころに到着しました。普段だったら今頃は家を出て学校に行く時間だらうなと考えたりしていました。

飛行機に揺られていた約10時間は、本当に僕はフィンランドに行くのだ！という思いが僕をますます不安になり落ち込みましたが、あまりに不安が高すぎて、逆に心が落ち着いてきた事を思い出します。

およそ10時間の空の旅を終えてドイツのフランクフルトに到着し、それから乗り換えてフィンランドに向かったのですが、乗り継ぎの待ち時間が非常に長く、予定されていた時間よりもだいぶ出発の時間が遅れたので、またまた不安のどん底に落とされました。

フィンランドに着いたのは夜中で、ホストファミリーの方達は僕のこと待っていてくれるかなと本当に心配でしたが、ちゃんとホストファミリーの皆さんのが待っていてくれてホッとしたと同時に嬉しくて感激しました。

次の日からフィンランドでの生活が始まりました。まず僕が思ったことは、フィンランドは非常に森が多く、空気がおいしい！ということでした。一日目の朝にホストファミリーの飼っている犬の散歩をおじさんと一緒に綺麗な朝の空気を吸いながらしたのが印象に残っています。

僕がお世話になった第一ホストファミリーは老夫婦で、この二人はとっても親切で10日間の滞在中は、僕が何も言わなくても、毎日牧場や釣り等必ずどこかへ連れて行ってくれて、とっても楽しかったです。また、僕が美術部ということもあり、いろいろな美術館に連れて行ってくれたのは特に嬉しかったです。

無事にフィンランドでの最初の10日間が終わり、次はライオンズクラブの主催する国際ユースキャンプに10日間参加することになりました。このキャンプは僕と同じ年代の少年少女が世界中から30人ほど集まり、いろいろな事を体験するというキャンプでした。

キャンプ期間中は、いろいろな観光名所を集まったみんなと行ったり、キャンプファイヤーを囲んで歌ったり踊ったり、また湖で泳いだり、ハイキングしたりして貴重な体験をたくさんすることが出来ました。

10日間のキャンプが終わり、次に第二ホストファミリーの家に行きフィンランドでの最後の10日間を過ごしました。

このホストファミリーは、子だくさんで4人のお子さんがいて、僕よりも一つ上の男の子もいて、とっても楽しかったです。

また、ここのお父さんはキックバイクというキックボードの大型のような乗り物の世界チャンピオンでワールドレコードも持っていると聞きビックリしました。そして、ここのお母さんは、日本に大変興味を持っていて、日本から持っていた「おみやげ」を非常に喜んでくれました。

このフィンランドでの一ヶ月は僕が今までに経験したことがないくらい濃密で有意義な時間でした。

僕がこのYCEで学んだことは英語であろうがフィン語であろうが、臆する必要は全くないということでした。実際、僕は英語がほとんど喋れませんでしたが、なんとかなりましたし、文法や発音が的確でなくともコミュニケーションはとれるもんだと身をもって体験した一ヶ月間でした。また、それらのことを踏まえた上で、語彙力や英会話力がないと深い話しまでは出来ないことも痛感しました。もっともっと英語や他の国の言葉も話せるようになりたいと思いました。以上のことがフィンランドでの滞在を終えての反省であり、これから僕の課題だと思っています。

最後に、今回派遣してくださいました銚子中央ライオンズクラブの皆様と、333C地区のYCE委員の皆さんに感謝をこめてお礼を申し上げたいと思います。

『どうもありがとうございました！』





333-C地区キャビネット事務局からのご案内

〈友愛と絆で集う〉 「第56回地区年次大会」のご案内



■年次大会

日 時: 2010年4月18日㈰
 代議員受付 9:30~ 9:50 代議員総会 10:00~10:50
 一般受付 10:00~10:50 分科会 11:00~12:00
 大会式典 13:30~15:00 (フォーラム)
 ※今年の分科会はどなたでもご参加できます。奮ってご出席ください。
 会 場: 千葉市「ホテルニューオータニ幕張」
 登録料: 5,000円

■前夜祭

日 時: 2010年4月17日㈯
 受付: 18:00~18:50
 前夜祭: 19:00~21:00
 会場: 千葉市「ホテルニューオータニ幕張」
 登録料: 10,000円

大会ホストクラブ

3R (1Z)
 柏 L C 柏さくらLC
 我孫子LC 柏みどりLC
 印西 L C 柏レインボーLC

(2Z)
 柏中央LC 柏オークLC
 柏沼南LC 柏なの花LC
 柏グリーンLC

第56回年次大会事務局

申し込み・お問い合わせ先 ライオンズクラブ国際協会
☎043-243-2528 333-C地区事務局 内



ホームページのニュース投稿について

ホームページへ投稿しませんか!! リアルタイムで情報発信が出来ます!!

ホームページは**333C**と入力するだけで御覧いただけます



今年度7月1日リニューアル以来、発信文書やニュース情報の伝達がリアルタイムで行なわれ、私たちの奉仕活動が内外にまた世界に向けて広報ができ、アクセス訪問者が増え沢山の方に見られるようになり、まさに自分達のホームページとして活かされ身近になりました。この情報源を利用しない手はありません。投稿は下記からお願ひいたします。

The screenshot shows the homepage of the Lions Club 333C website. At the top, there's a banner with the text "We Serve". Below it, there are three main navigation links: "HOME", "ABOUT", and "BECOMING". On the left sidebar, there's a menu with various links like "12月のライオンスレート \$1=87円", "ホーム", "ガバナー基本方針", etc. The main content area features three large circular icons representing different news types:

- キャビネット本部ニュース**: Described as managed by the Cabinet (Local) Public Relations Manager. It focuses on Governor activities, cabinet network activities, conferences, and official visits.
- 委員会等ニュース**: Described as managed by the Governor General (Local) Public Relations Manager. It covers IT-ALERT committees, regions, zones, clubs, and YCE committees.
- PR情報・クラブニュース**: Described as managed by the Governor General (Local) Public Relations Manager. It covers regional news, club information, and other activities.

投稿は下記参照の上、承認を得てからお願ひ致します。

ホームページ欄	ニュースソース	承認者	掲載担当(投稿先)
キャビネット欄・本部ニュース欄	キャビネット関係	地区幹事	内局広報担当者・地区IT・ALERT委員長
委員会等ニュース欄	リジョン・ゾーン関係	RC	地区IT・ALERT委員長
	各委員会(クラブ・YCE等)	各委員長	地区IT・ALERT委員長
PR情報・クラブニュース欄	单一クラブ	各クラブ会長	地区PR委員長
	PR・情報関係	PR委員長	地区PR委員長

*各委員会での投稿が多くなると、個別のカテゴリが付きます。(クラブ・YCE委員会等)

投稿先 地区IT・ALERT委員長 L 松本 宰史 it@lionsclub333c.org

地区PR情報委員長 L 山澤 啓伸 pr@lionsclub333c.org

地区IT・ALERT委員会は、総合的な管理者となって、全てをチェックしています。

特に注意しているもの、著作権問題や人権問題(プライバシー問題)には気を付けています。

また誹謗中傷的な要素があるようであれば、削除、訂正等の対処をいたします。

以上のような体制により、総責任者はキャビネット幹事のもと、運営されています。

333-C地区 ホームページを閲覧しましょう！

《新サイトのコンセプト》

「いつでも、誰でも、簡単に、情報の共有」ペーパーレス化の実現へ向けて新たな挑戦!!
地区ホームページ(Webサイト)を中心とし、連絡・報告など迅速な伝達を目指し、それ
にともない活発な活動が更に円滑に運び、充実した地区運営が図られ、ライオニズムに
前進する姿に会員それぞれが認め合い、励まし合い、喜びを共にする姿を、サイト内に
我々の誇りとなる史跡を残して行くことを目的としています。

1. Yahoo! JAPAN や Google などの検索エンジンに**333C**と入力します。
2. ウェブ検索結果
一番上の段に次の文章が表示されます。次に表示された文章をクリックして下さい。
ライオンズクラブ国際協会333C地区のホームページです。-We…
3. トップページが表示されます。

初めての方はここを  クリックして下さい。

見たいメインメニューを  クリックして下さい。



※ PR情報・クラブニュースのホームページに掲載希望のクラブは
地区PR委員・PR情報委員長に連絡下さい。

編集後記

最初は地区ニュース2号の原稿が集まるかどうか非常に心配しましたが、地区PR情報委員の方々が必死になり努力した結果締切日までに予定通りの原稿が集まりました。各クラブの皆様のご協力を感謝申し上げます。今年度はIT委員会とPR情報委員会が連携しホームページにも力を入れております。是非ともホームページを閲覧ください。

また、ホームページのPR情報・クラブニュースに掲載ご希望のクラブは地区PR情報委員・PR情報委員長にご連絡下さい。

地区PR情報委員長 L 山澤 啓伸
(柏LC)



We Serve

- 発行日 2009年12月20日
- 発行人 地区ガバナー L 高田 浩
- 編集人 地区PR・情報委員長 L 山澤 啓伸
- 発 行 ライオンズクラブ国際協会333-C地区
〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-2
千葉県中小企業会館2階
- 印刷所 中央印刷(株)
〒277-0023 柏市中央1-4-29

TEL 043(243)2528
FAX 043(247)4756
URL <http://lionsclub333c.org/db/>